

第3期当麻町子ども子育て支援事業計画に関する
ニーズ調査結果

当 麻 町

調査概要

①調査目的

当麻町では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成 27 年度から実施）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

②調査対象

就学前児童（H29.4.2～R5.12.31 生）のいる世帯 173 世帯

③調査方法

郵送により配布、郵送またはWEB回答による回収調査

④有効回収数

100 世帯（回収率 57.8%）

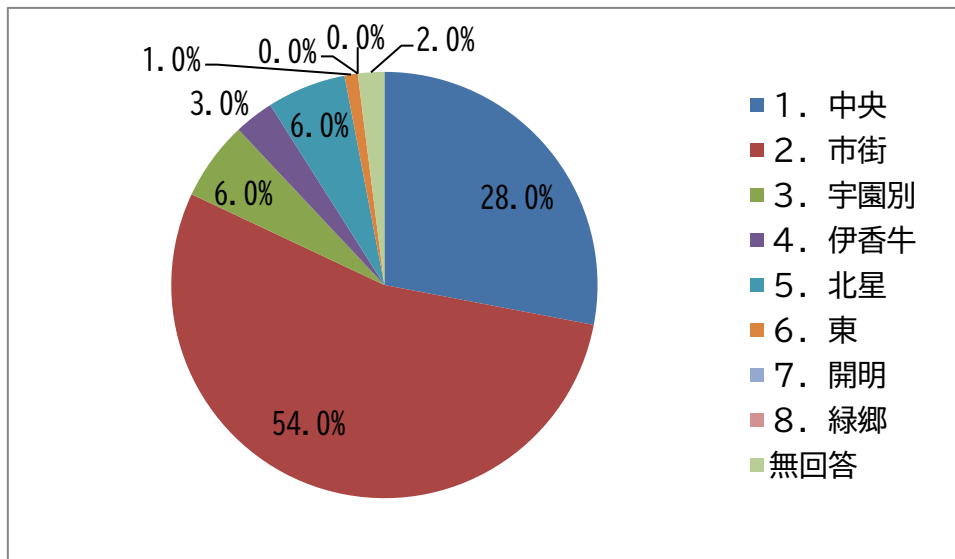
⑤調査期間

令和 6 年 2 月 14 日～3 月 8 日

1 お子さんとご家族の状況について

問1 お住まいの地域はどちらですか。【1つに〇】

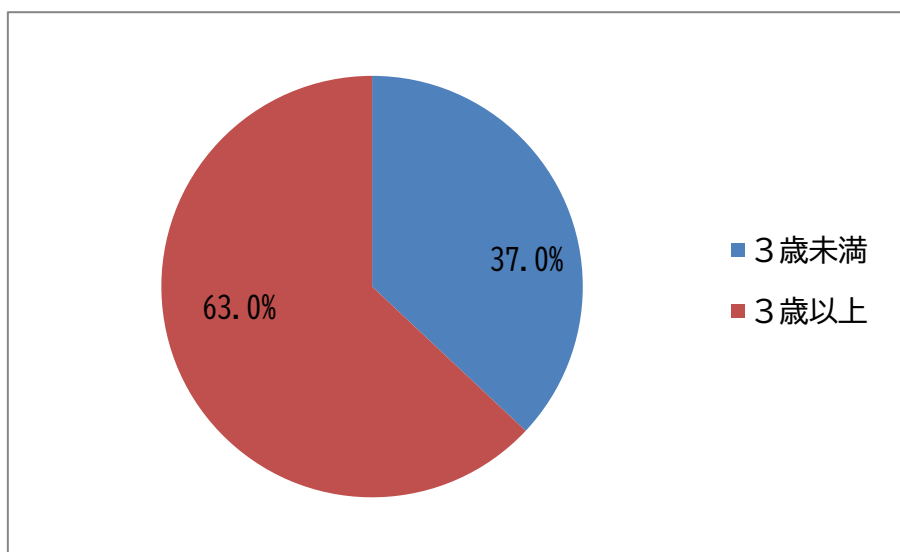
お住まいの地域については、「市街」が54.0%と最も多く、次いで「中央」28.0%、「宇園別」「北星」6.0%、「伊香牛」3.0%、「東」1.0%、「開明」「緑郷」0%の順となっている。



《n=100》

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。【数字を記入】

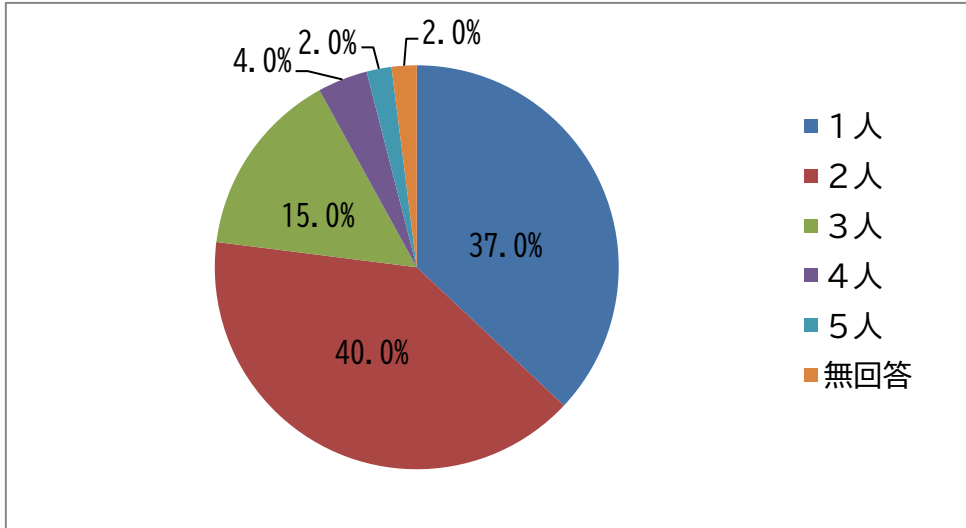
調査対象のお子さんの年齢は、3歳以上が63.0%で、3歳未満が37.0%となっている。



《n=100》

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。【数字を記入】

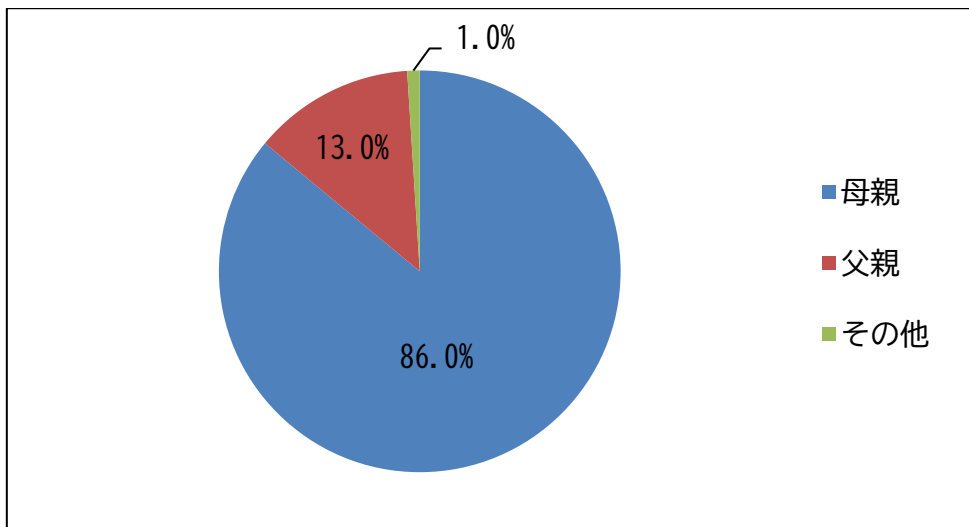
お子さんのきょうだいの人数は、2人の40.0%が最も多く、1人(37.0%)、3人(15.0%)、4人(4.0%)、5人(2.0%)となっている。



《n=100》

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。【1つに○】

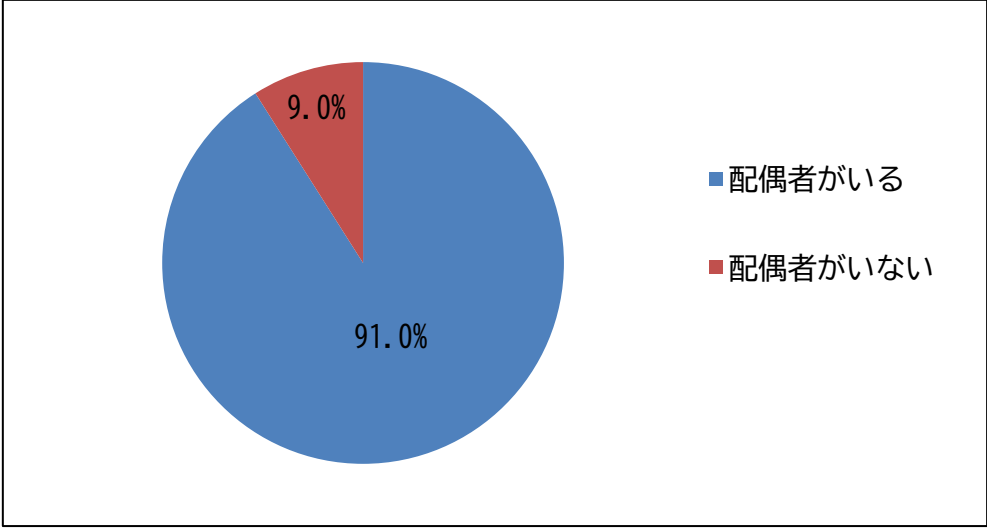
ご回答いただいた方は、母親が86.0%で、父親が13.0%、その他1.0%となっている。



《n=100》

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【1つに〇】

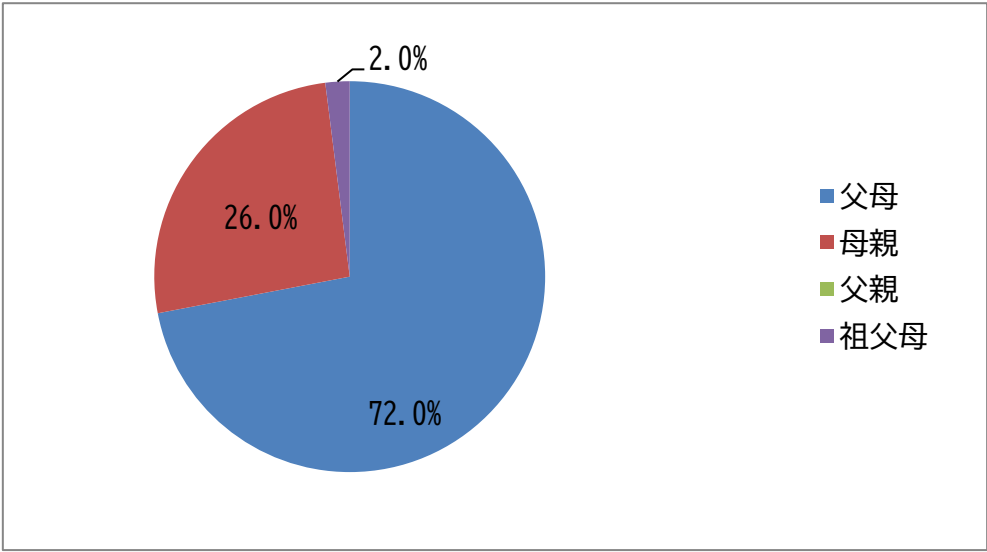
ご回答いただいた方の配偶関係については、「いる」が91.0%で、「いない」が9.0%となっている。



《n=100》

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

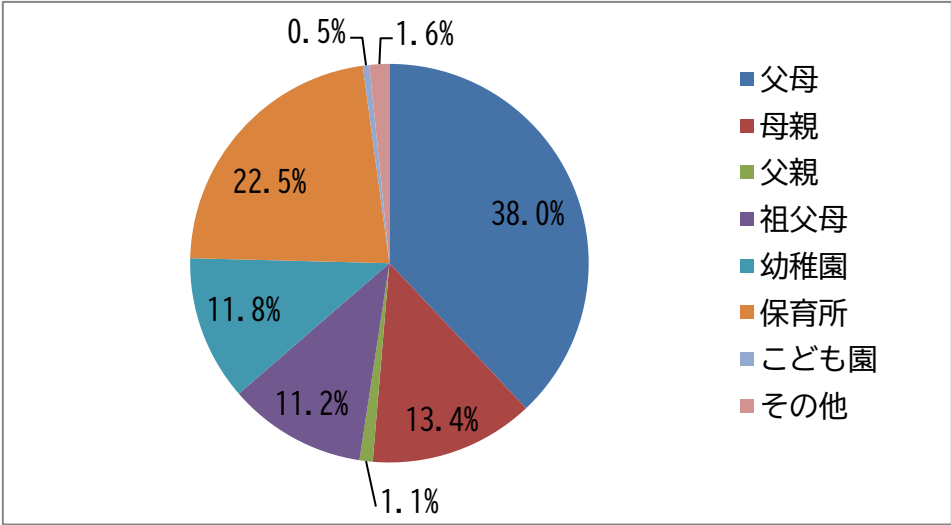
子育て（教育を含む）を主に行っているのは、父母が72.0%、母親が26.0%、祖父母が2.0%となっている。



《n=100》

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

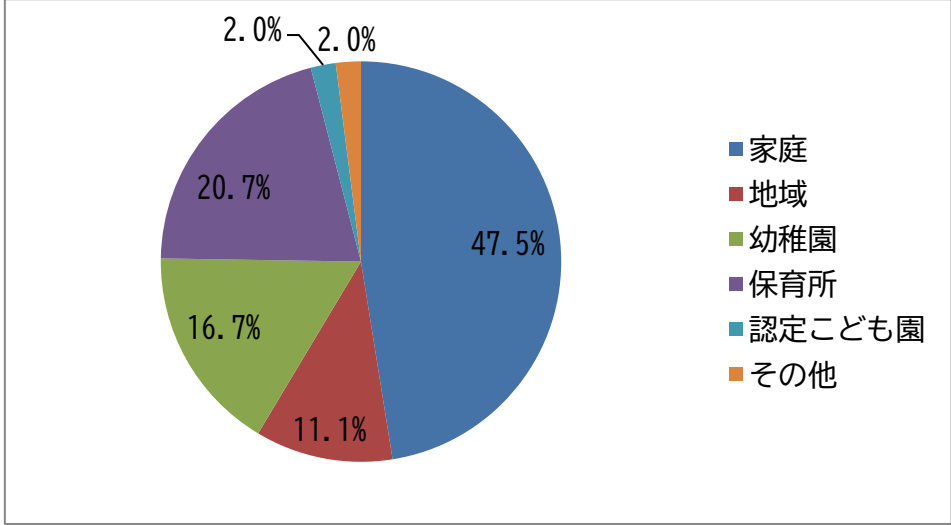
子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方は、父母が 38.0%、保育所が 22.5%、母親が 13.4%、幼稚園が 11.8%、祖父母が 11.2%、父親が 1.1%、こども園が 0.5%となっている。



《n=100》

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境はどれだと思いますか。【当てはまる番号すべてに○】

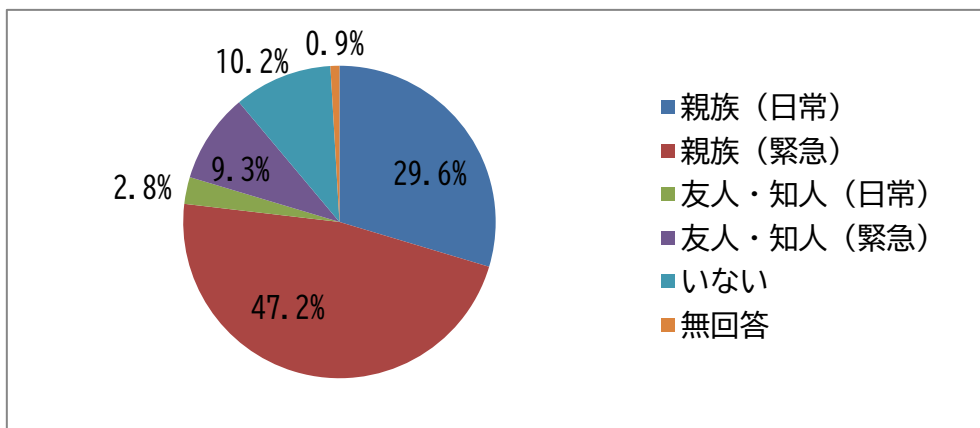
子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は、家庭が最も多く 47.5%、保育所 20.7%、幼稚園 16.7%、地域 11.1%、認定こども園 2.0%となっている。



《n=100》

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【当てはまる番号すべてに○】

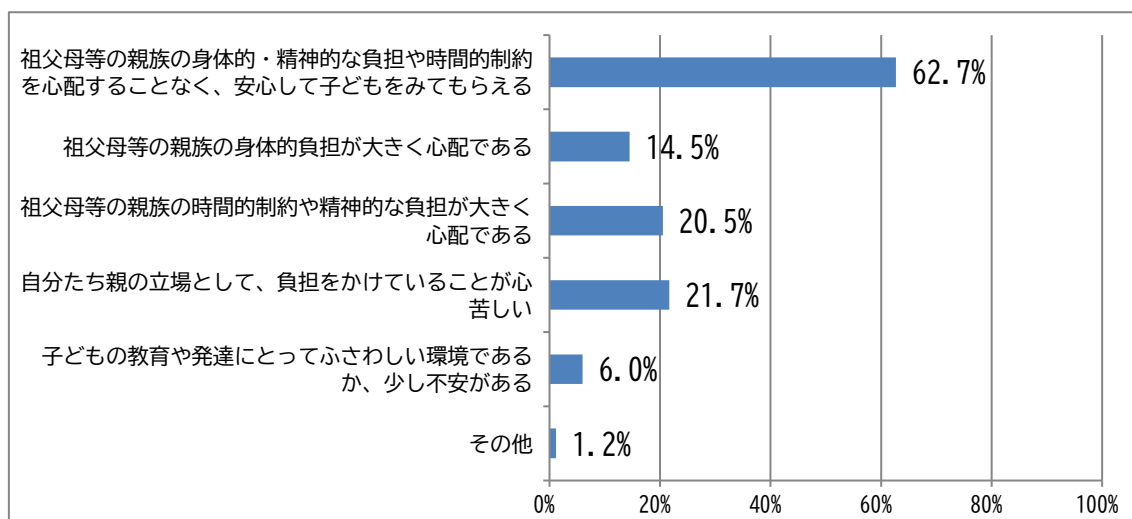
日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人は、緊急時等の親族が47.2%、日常的な親族が29.6%、いないが10.2%、緊急時等の友人・知人が9.3%、日常的な友人・知人が2.8%となっている。



《n=100》

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

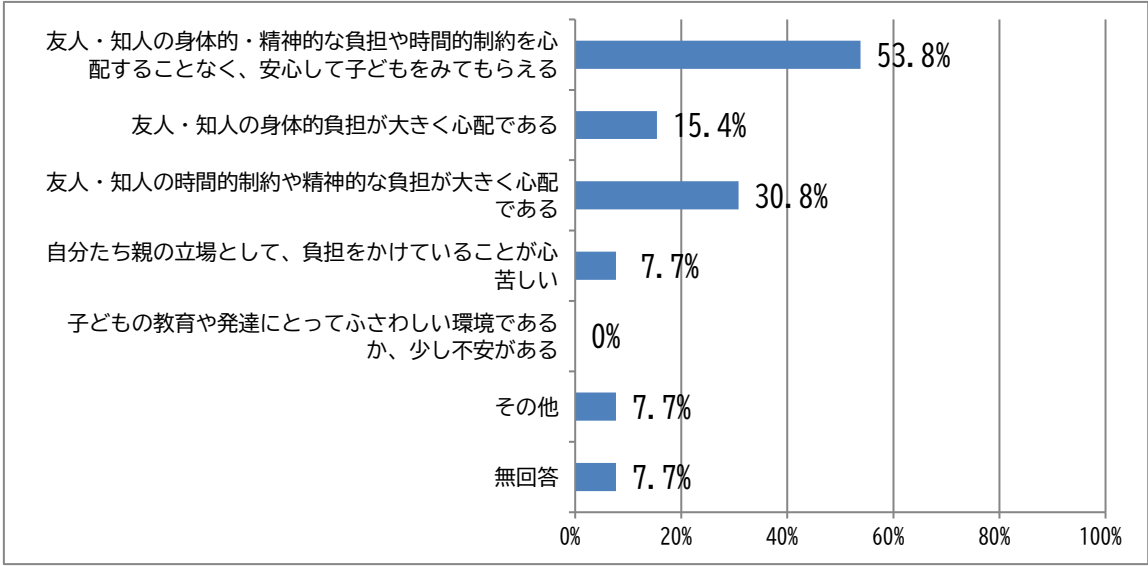
お子さんを親族等に預かってもらえることに関する状況は、「祖父母等が子どもを預かることについて、特に問題がない」が、62.7%と最も多くなっているものの、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.7%となっている。



《n=83》

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

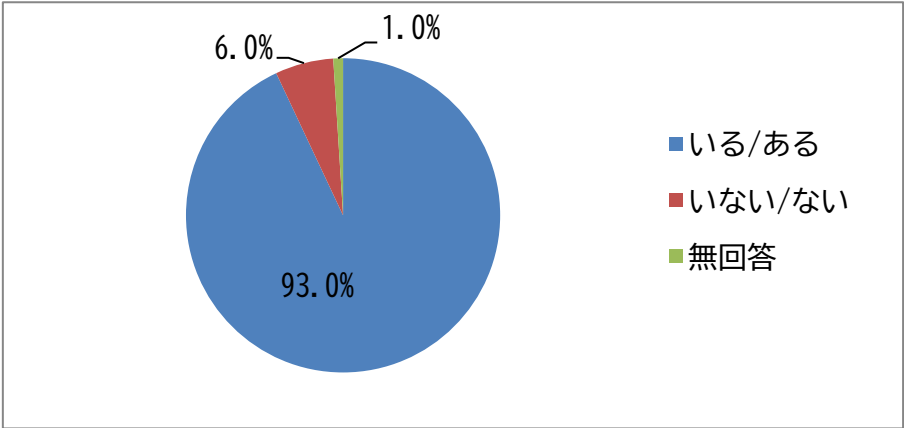
お子さんを友人・知人に預かってもらえることに関する状況は、「友人・知人に子どもを預かることについて、特に問題がない」が、53.8%と最も多くなっているものの、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が30.8%となっている。



《n=13》

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。【1つに○】

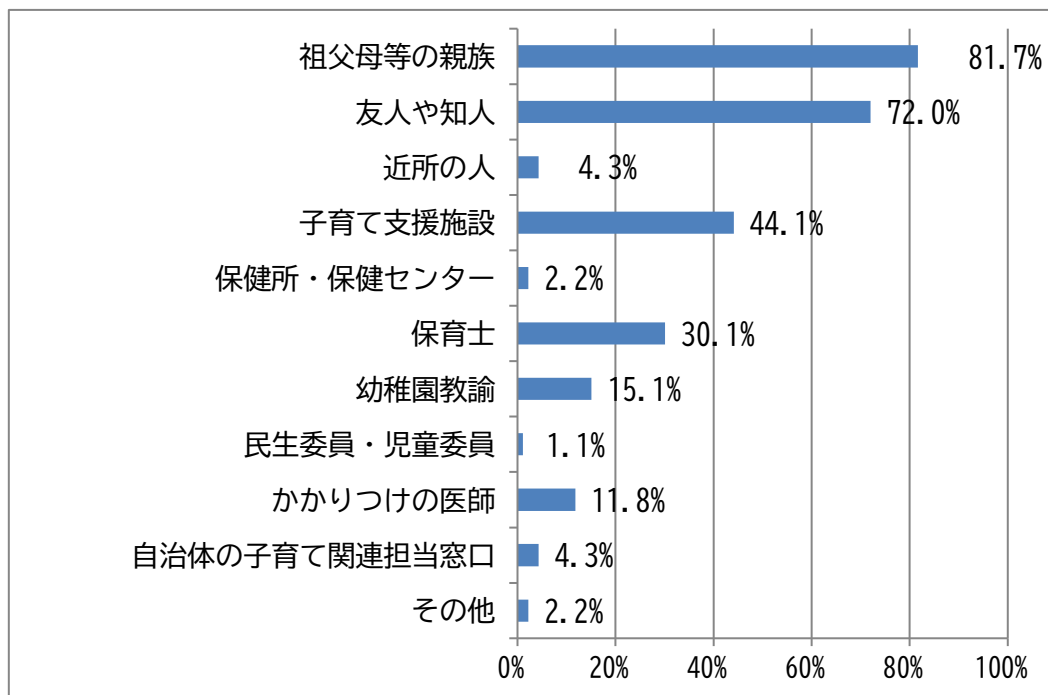
お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、相談先の有無については、「いる/ある」が93.0%、「いない/ない」は6.0%となっている。



《n=100》

問10-1 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
【当てはまる番号すべてに○】

お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、相談相手（場所）については、「祖父母等の親族」が81.7%と大多数を占め最も多く、次いで、「友人や知人」が72.0%となっている。



《n=93》

※問11は自由回答欄のため省略

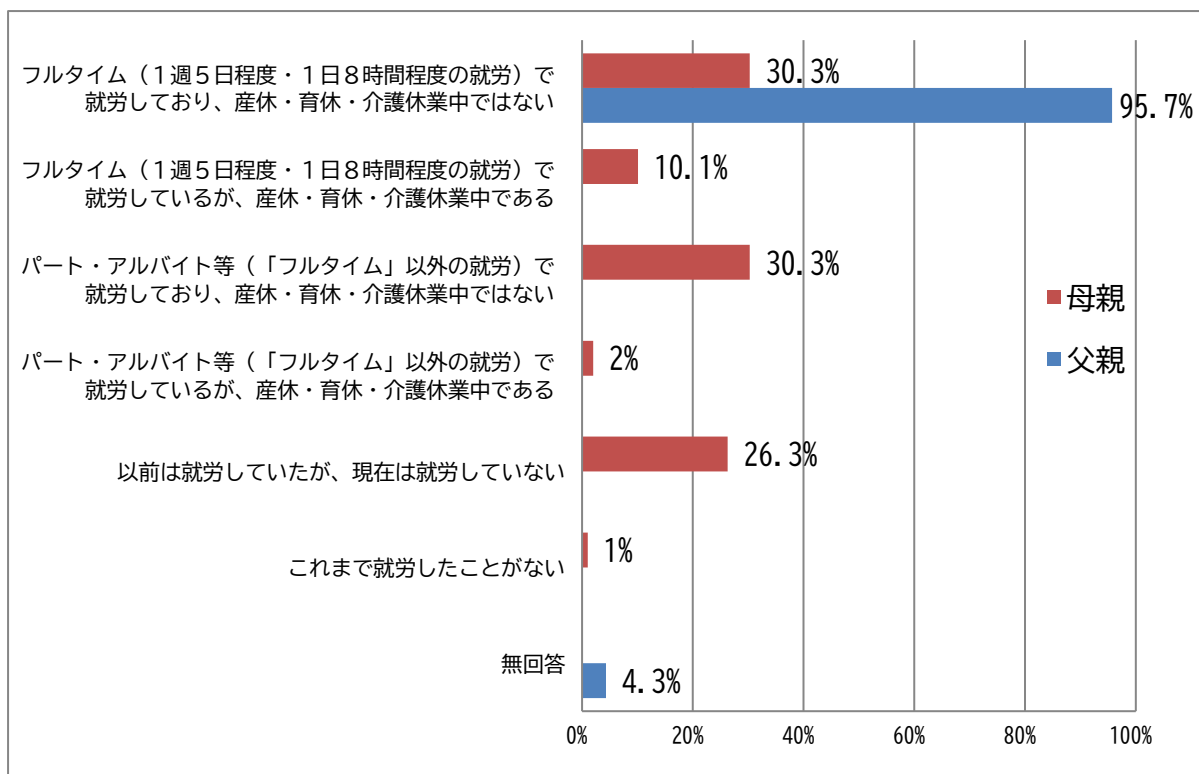
2 保護者の就労状況について

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

- (1) 母親（父子家庭の場合は記入は不要です）【1つに〇】
- (2) 父親（母子家庭の場合は記入は不要です）【1つに〇】

母親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」及び「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.3%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が26.3%となっている。

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が95.7%と大多数を占め最も多くなっており、その他の回答はみられなかった。



《母親 n = 99 父親 n = 92》

【(1) (2) で『就労している』と答えた人のみ】

(1) - 1 母親・(2) - 1 父親
 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字を記入】

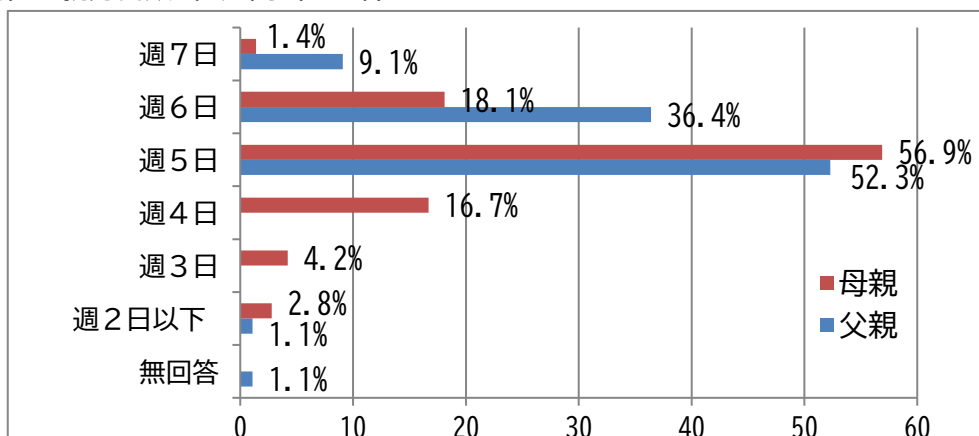
母親の就労日数(1 週間当たり)については、「週5日」が 56.9%、次いで「週6日」18.1% となっており、平均就労日数は週 4.8 日となっている。

父親の就労日数(1 週間当たり)については、「週5日」が 52.3%、次いで「週6日」36.4% となっており、平均就労日数は週 5.5 日となっている。

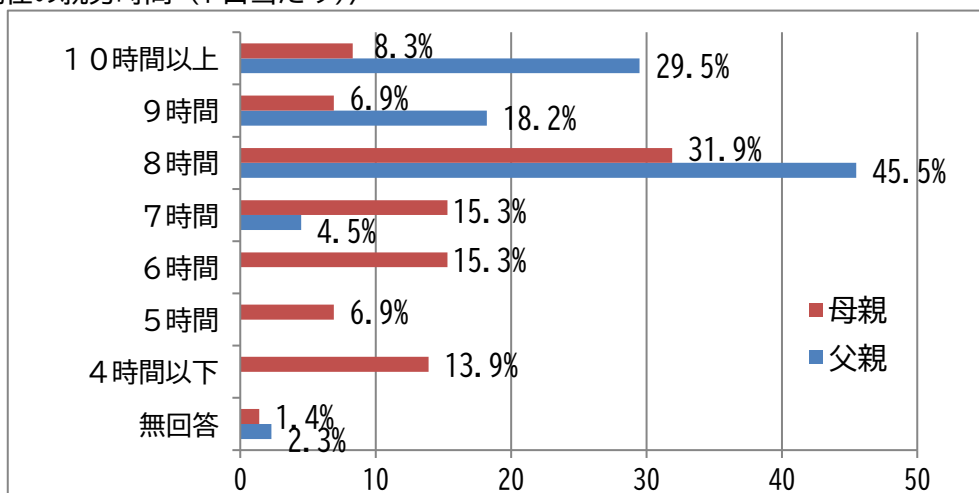
母親の就労時間(1 日当たり)については、「8時間」が 31.9%、次いで「6時間」及び「7時間」が 15.3%となっており、平均就労時間（1 日当たり）は7時間となっている。

父親の就労時間については、「8時間」が 45.5%と最も多く、次いで「10時間以上」29.5% となっており、平均就労時間(1 日当たり)は 9.2 時間となっている。

〈現在の就労日数（1 週間当たり）〉



〈現在の就労時間（1 日当たり）〉



《母親n=72 父親n=88》

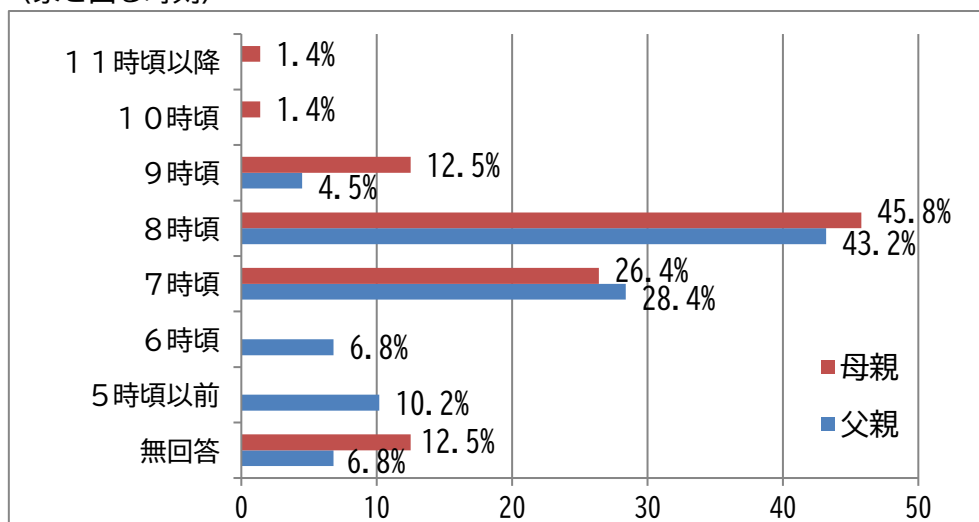
【(1) (2) で『就労している』と答えた人のみ】

(1) - 2 母親・(2) - 2 父親
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、24時間制でお答えください。【数字を記入】

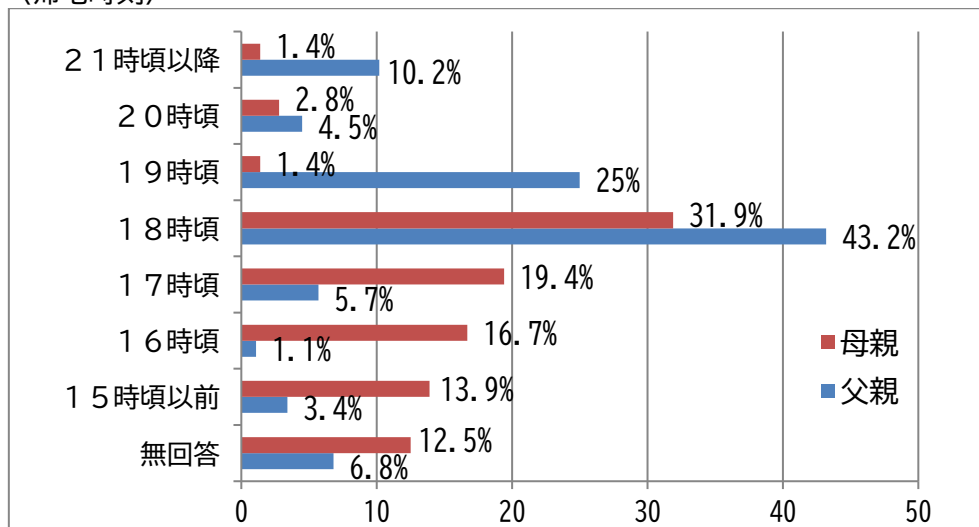
母親の家を出る時刻については、「8時頃」が45.8%と最も多く、次いで「7時頃」26.4%、父親の家を出る時刻については、「8時頃」が43.2%と最も多く、次いで「7時頃」28.4%となっている。

母親の帰宅時刻については、「18時頃」が31.9%と最も多く、次いで「17時頃」19.4%、父親の帰宅時刻については、「18時頃」が43.2%と最も多く、次いで「19時頃」25%となっている。

〈家を出る時刻〉



〈帰宅時刻〉

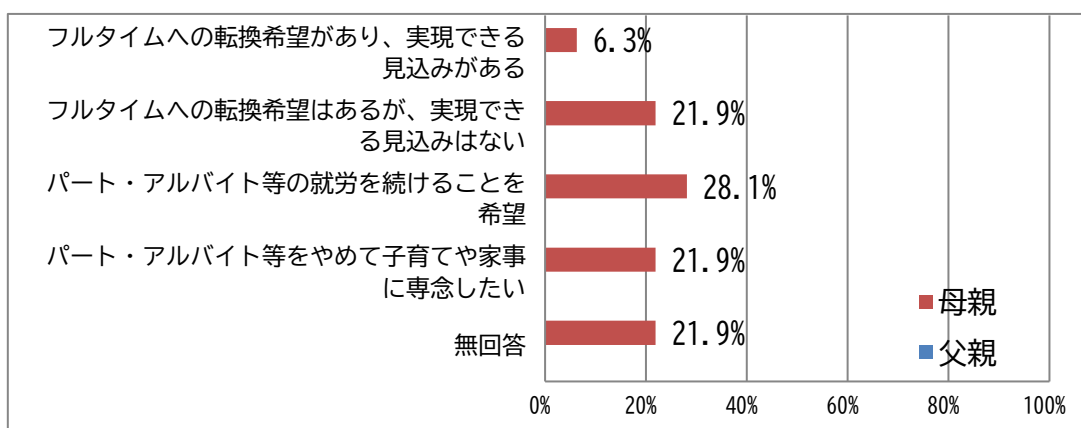


《母親n=72 父親n=88》

【問12で『パート・アルバイト等で就労している』と答えた人のみ】

問13 問12の(1)または(2)で「3」または「4」に○をつけた方
 にかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの
 転換希望はありますか。(1) 母親・(2) 父親【1つに○】

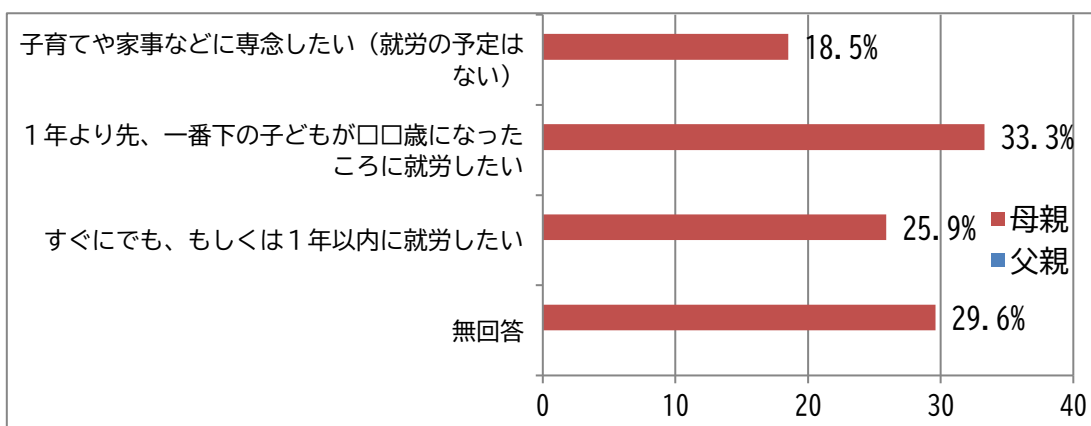
母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けるこ
 とを希望」が 28.1%と最も多くなっているが、「フルタイムへの転換希望があり、実現で
 ける見込みがある・見込みはない」と 28%程の母親がフルタイムへの転換を希望している結
 果となっている。(父親については該当者なし)



《母親 n=32 父親 n=0》

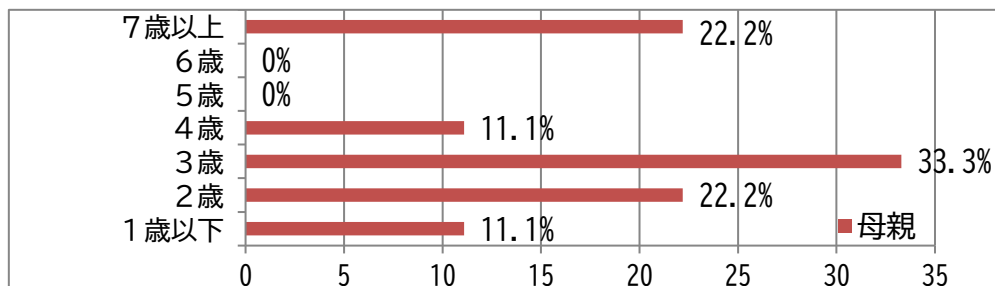
問14 問12の(1)または(2)で「5」または「6」に○をつけた方
 にかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという
 希望はありますか。(1) 母親・(2) 父親【当てはまる番号・記号それぞれ
 1つに○、数字を記入】

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就
 労したい」が 33.3%と最も多くなっている一方、「子育てや家事などに専念したい（就労
 の予定はない）」は 18.5%となっている。(父親については該当者なし)



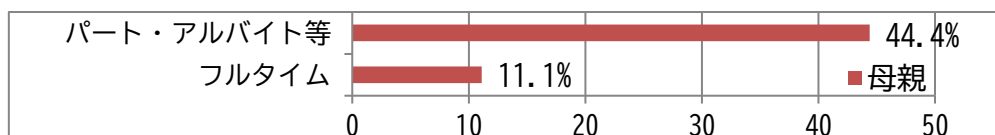
《母親 n=27 父親 n=0》

問14のうち、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」の□□歳については、「3歳」33.3%、「7歳」及び「2歳」22.2%、「4歳」「1歳以下」が11.1%の順となっている。



《母親n=9 父親n=0》

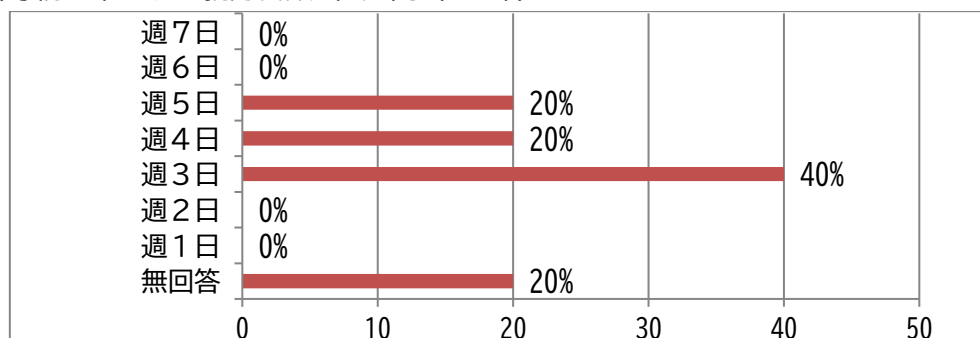
問14のうち、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望就労形態については「パートタイム・アルバイト等」が44.4%、フルタイムが11.1%となっている。



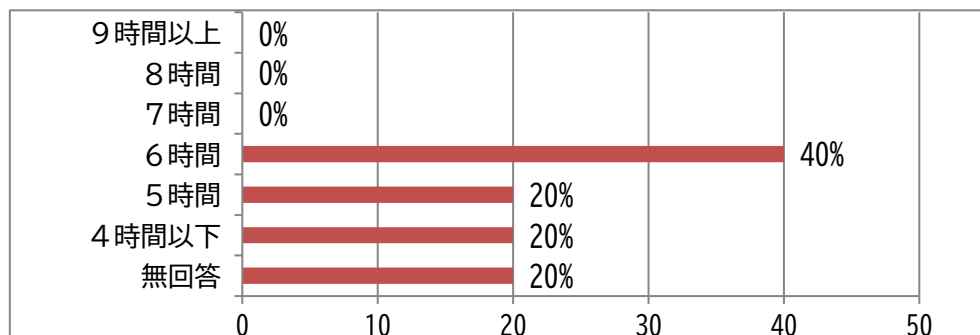
《母親n=5 父親n=0》

希望する就労日数（1週間当たり）については、「週3日」40%、「週5日」「週4日」共に20%となっている。また、就労時間（1日当たり）については、「6時間」40%となっている。

〈母親の希望する就労日数（1週間当たり）〉



〈母親の希望する就労時間（1日当たり）〉



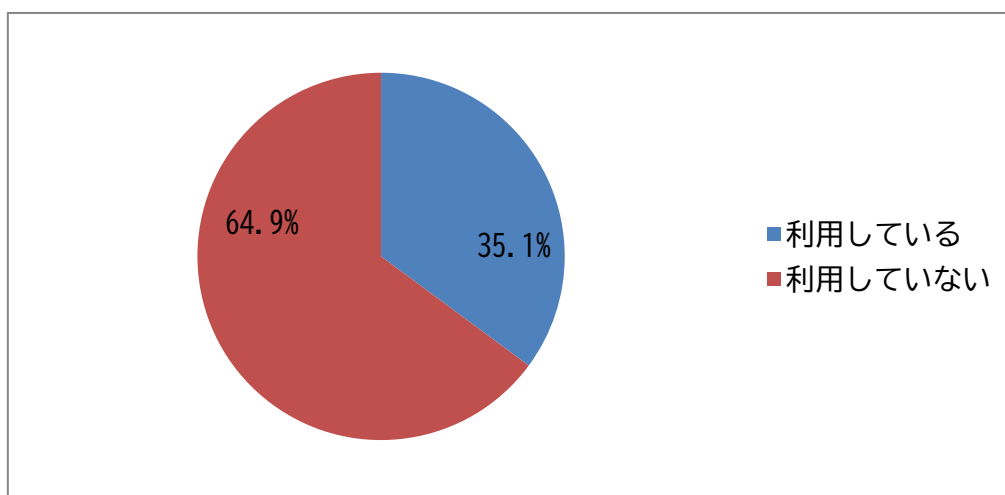
《母親n=5 父親n=0》

3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。【1つに○】

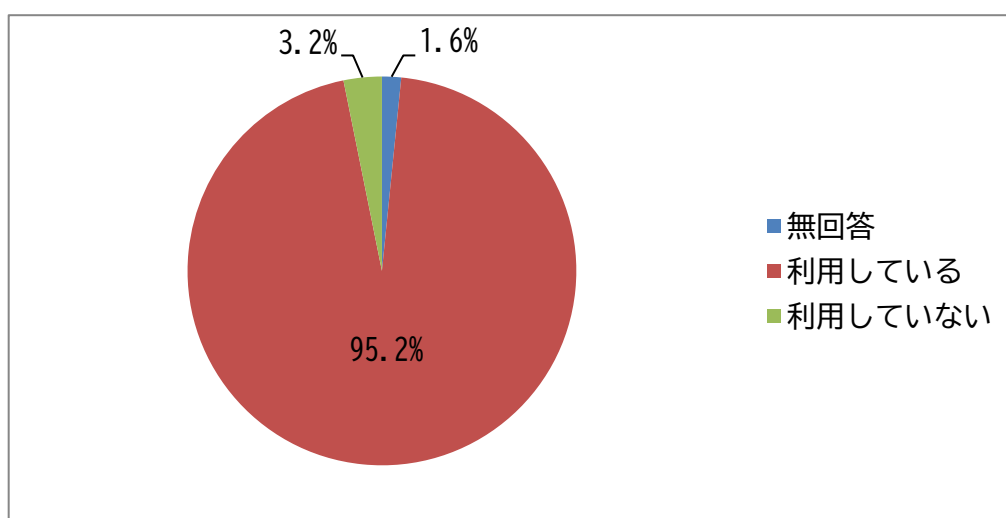
お子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況については、3歳未満では64.9%が「利用していない」に対し、3歳以上では95.2%が「利用している」となっている。

〈3歳未満〉



《n=37》

〈3歳以上〉

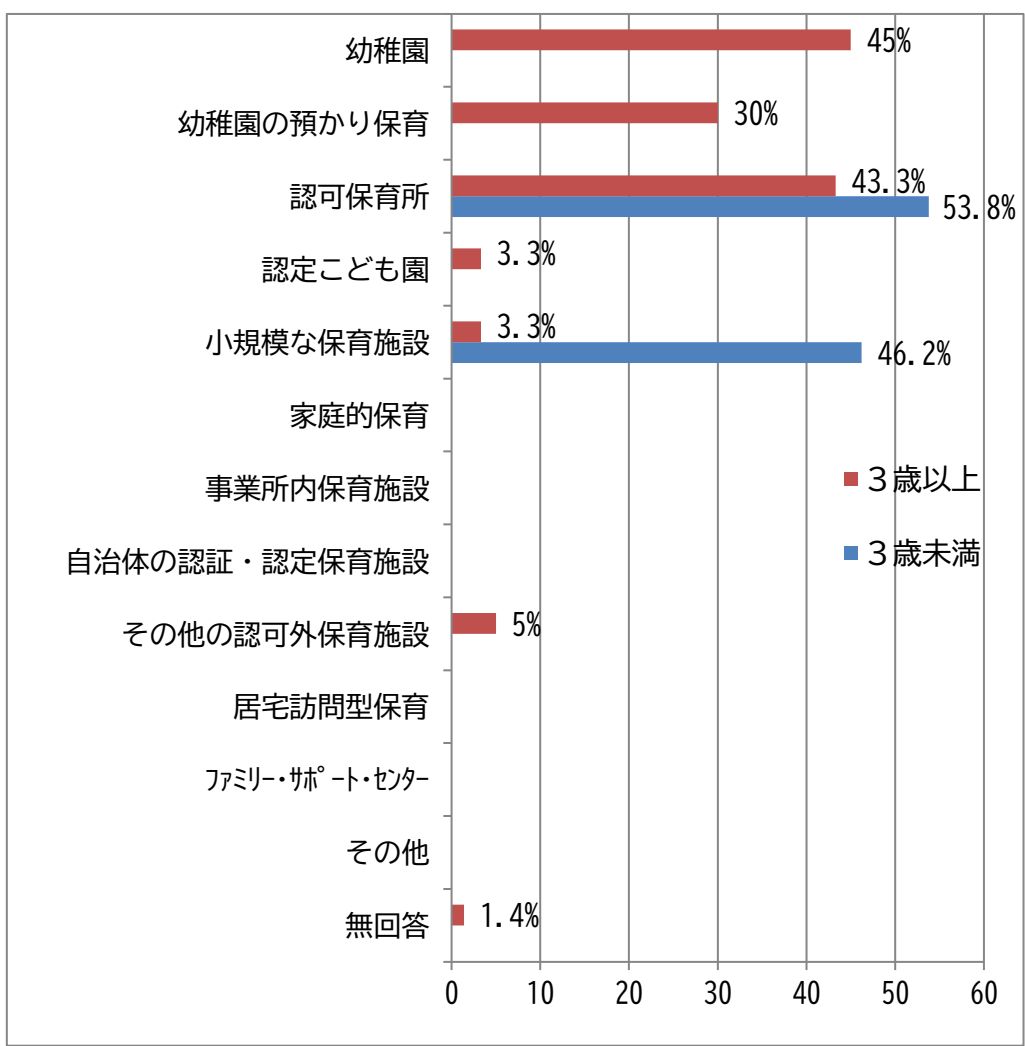


《n=63》

問15-1 問15-1～問15-4は、問15で「1」に○をつけた方にかがいます。
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

3歳以上のお子さんの現在利用している事業については、「幼稚園」45%、次いで「認可保育所」43.3%、「幼稚園の預かり保育」30%、「その他の認可外保育施設」5%となっている。

3歳未満のお子さんの現在利用している事業については、「認可保育所」が53.8%、次いで「小規模な保育施設」46.2%となっている。

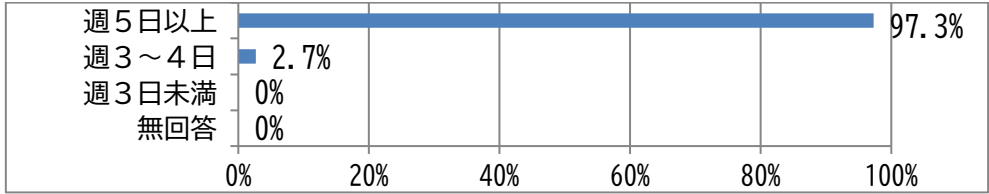


《3歳未満 n=13 3歳以上 n=60》

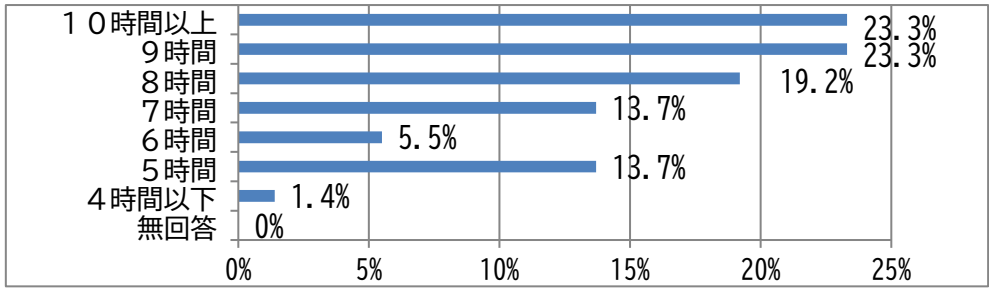
問15-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、お答えください。時間は、24時間制でお答えください。【数字を記入】（例：09時～18時）

現在利用している事業の利用日数（1週当たり）については、「週5日以上」が97.3%と大半を占めており、「週3～4日」が2.7%となっている。利用時間（1日当たり）については、「10時間以上」及び「9時間」が23.3%、次いで「8時間」19.2%、「7時間」及び「5時間」13.7%となっている。利用時間帯の開始時刻については、「8時頃」45.2%で、次いで「9時頃」38.4%となっている。終了時刻については、「17時頃」「18時頃」が27.4%、「16時頃」20.5%、「14時頃」13.7%となっている。

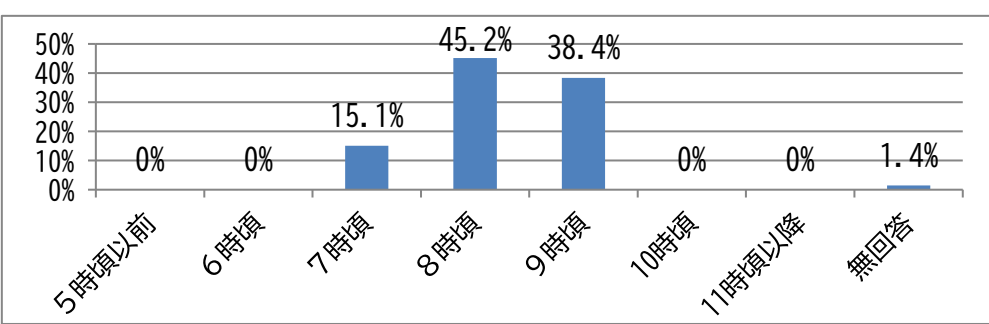
〈現在 保育利用日数〉



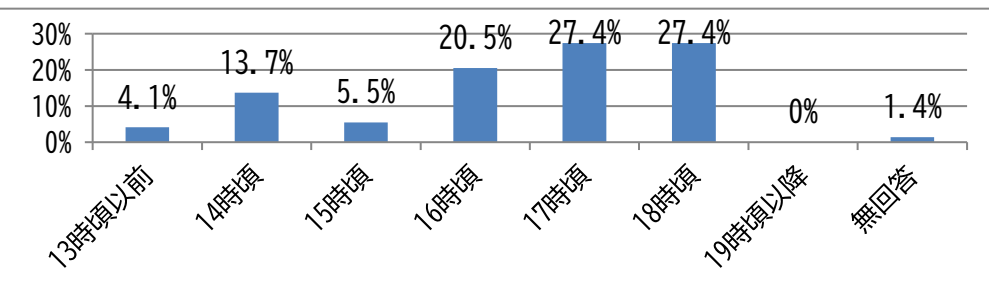
〈現在 利用時間〉



〈現在 利用開始時刻〉



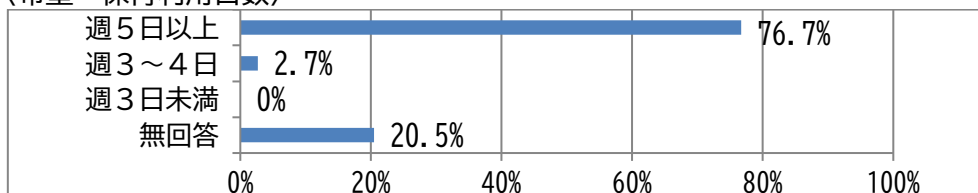
〈現在 利用終了時刻〉



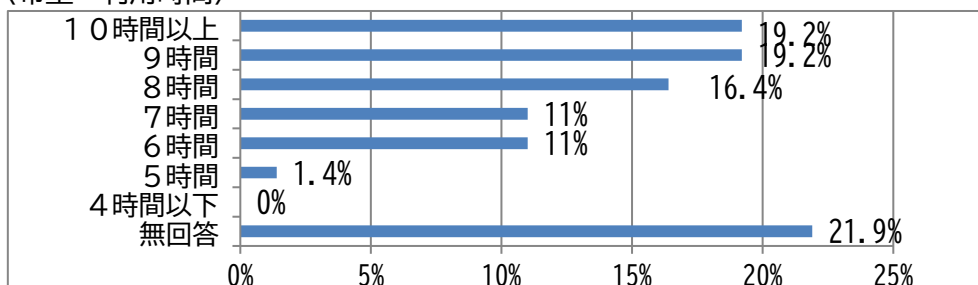
《n=73》

希望として利用したい利用日数は、「5日以上」が76.7%、「週3～4日」は2.7%となっている。利用時間については、「10時間以上」及び「9時間」が19.2%、次いで「8時間」16.4%、「7時間」及び「6時間」11%となっている。利用時間帯の開始時刻については、「8時頃」35.6%で、次いで「9時頃」28.8%となっている。終了時刻については、「18時頃」が24.7%、「17時頃」23.3%、「15時頃」15.1%となっている。

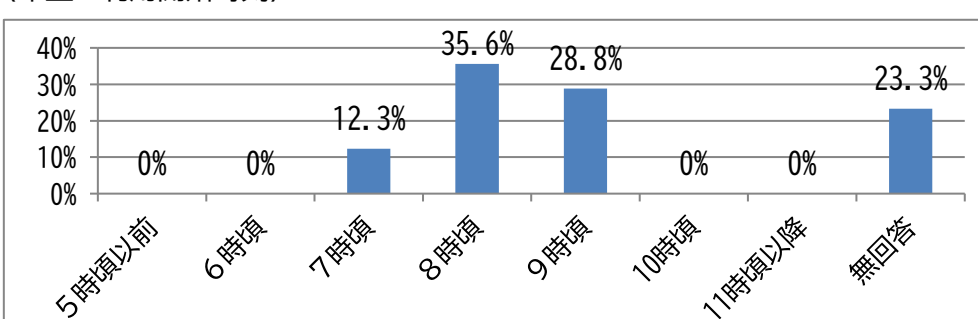
〈希望 保育利用日数〉



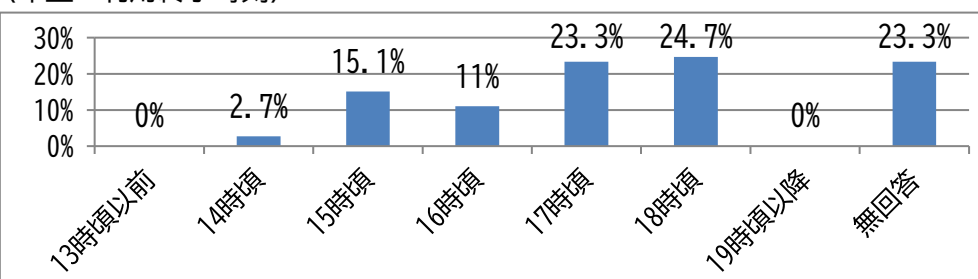
〈希望 利用時間〉



〈希望 利用開始時刻〉



〈希望 利用終了時刻〉

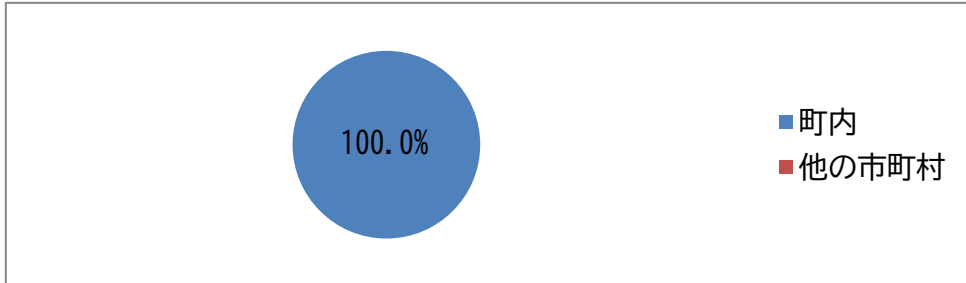


《n=73》

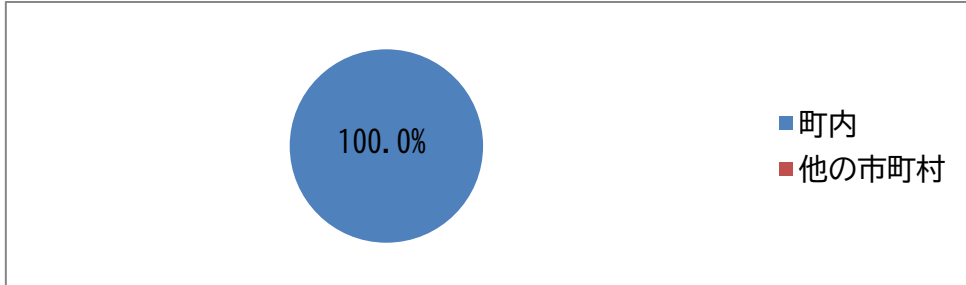
問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。
【1つに○】

現在、利用している教育・保育事業の実施場所については、各施設下記のグラフのとおりとなっている。

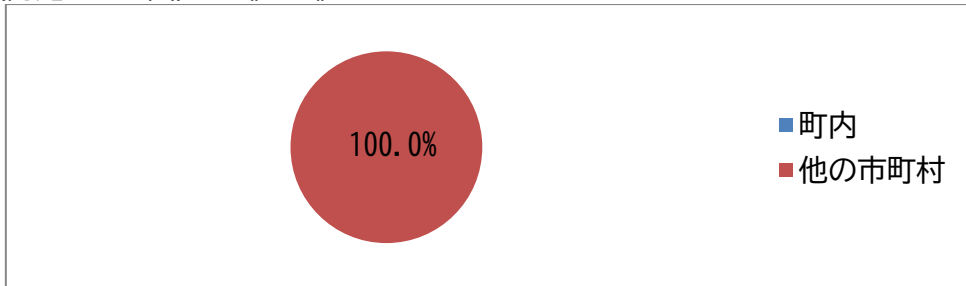
〈幼稚園〉 《n=27》



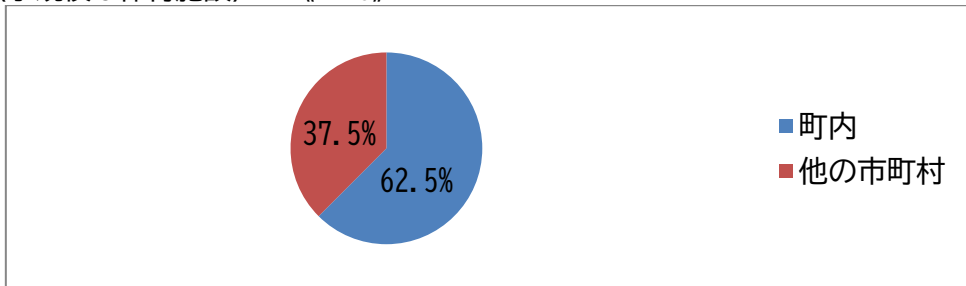
〈保育所〉 《n=33》



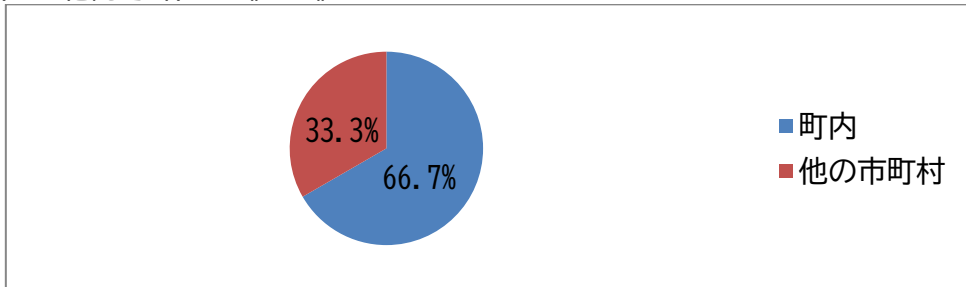
〈認定こども園〉 《n=2》



〈小規模な保育施設〉 《n=8》

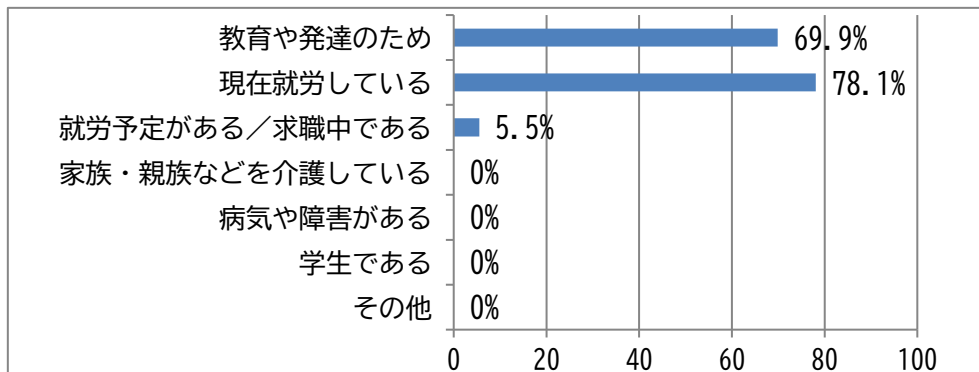


〈その他認可外〉 《n=3》



問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由についてうかがいます。【当てはまる番号すべてに○】

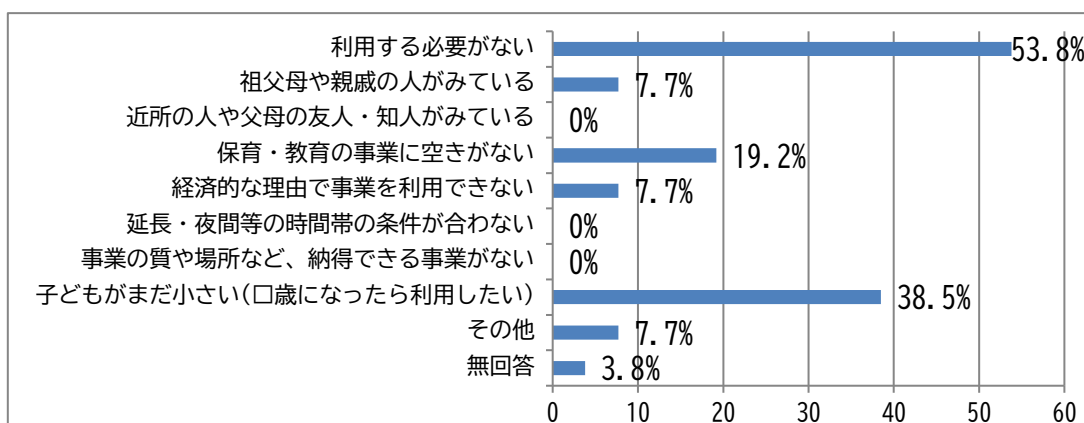
平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由については、「就労のため」が78.1%、次いで「教育や発達のため」が69.9%となっている。



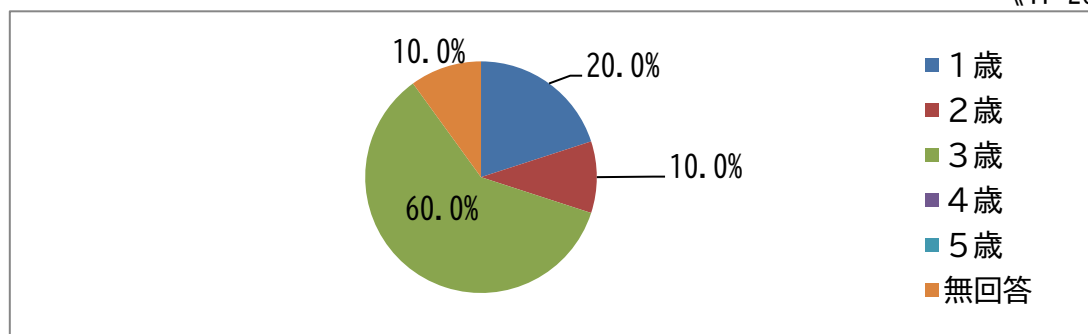
《n=73》

問15-5 問15で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

利用していない理由については、「利用する必要がない」が53.8%、次いで「子どもがまだ小さいため」38.5%となっている。また、「子どもがまだ小さいため－何歳くらいになったら利用しようと考えている」については、「3歳」が60.0%と多数を占めている。



《n=26》

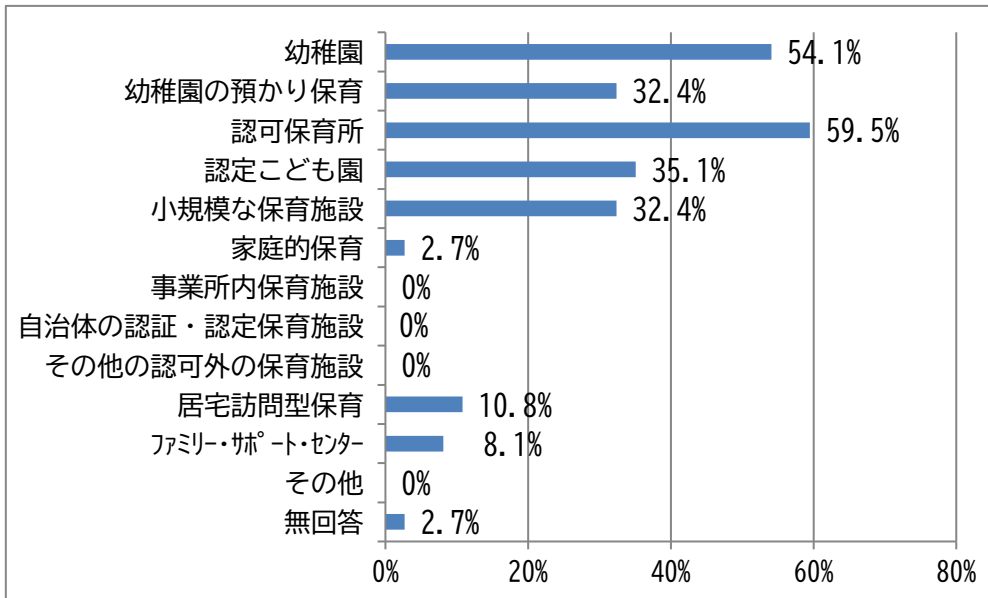


《n=10》

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

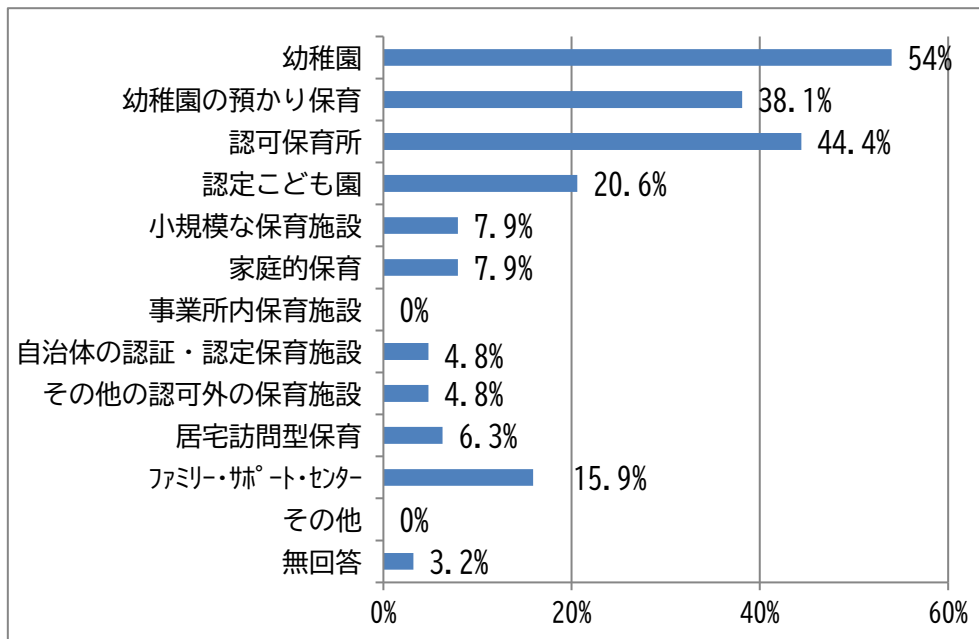
〔3歳未満〕《n=37》

3歳未満の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業については、「認可保育所」が59.5%、次いで「幼稚園」54.1%となっている。



〔3歳以上〕《n=63》

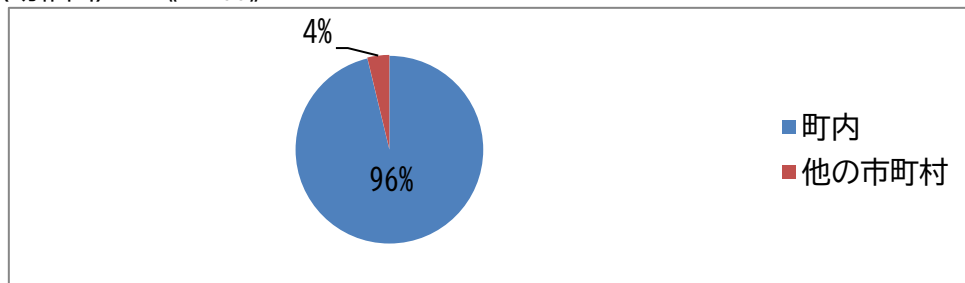
3歳以上の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業については、「幼稚園」が54%、次いで「認可保育所」44.4%となっている。



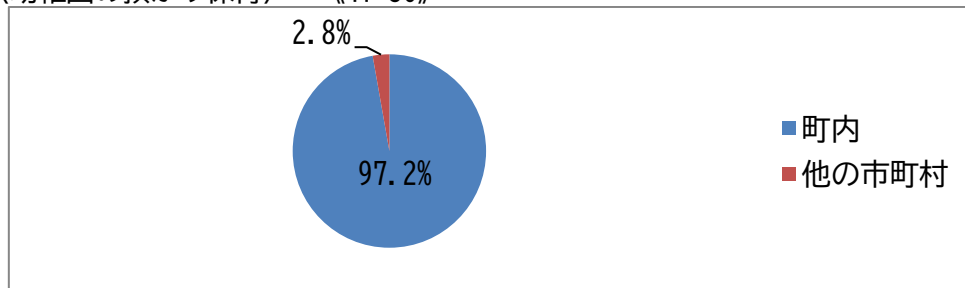
問16-1 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。【1つに○】

教育・保育事業を利用したい場所については、各施設下記のグラフのとおりとなっている。

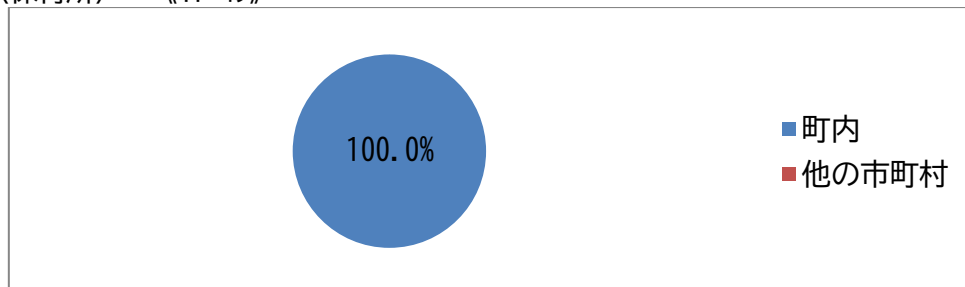
〈幼稚園〉 《n=53》



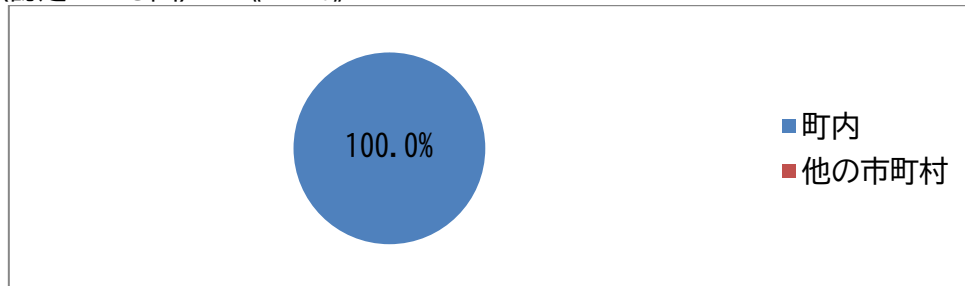
〈幼稚園の預かり保育〉 《n=36》



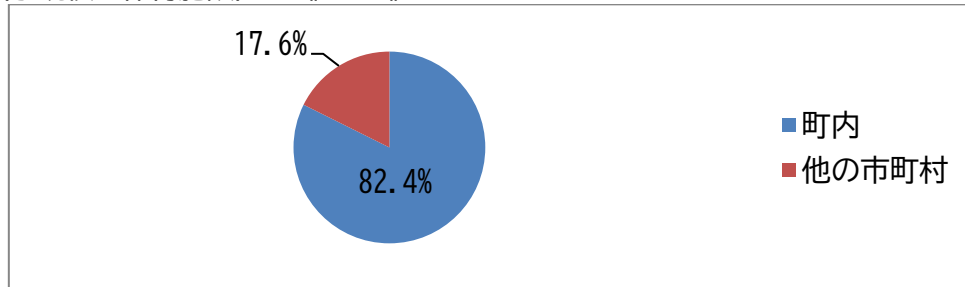
〈保育所〉 《n=49》



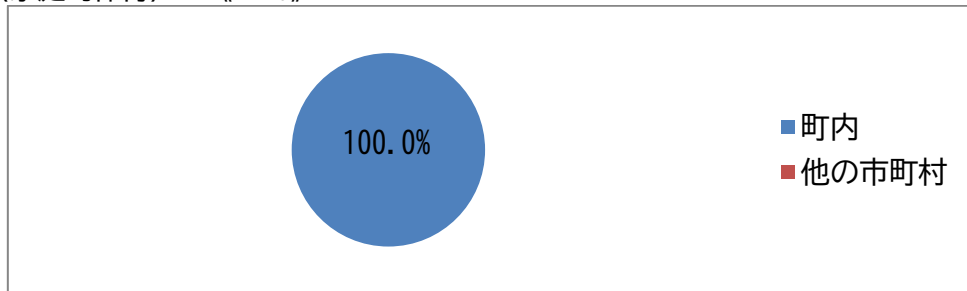
〈認定こども園〉 《n=26》



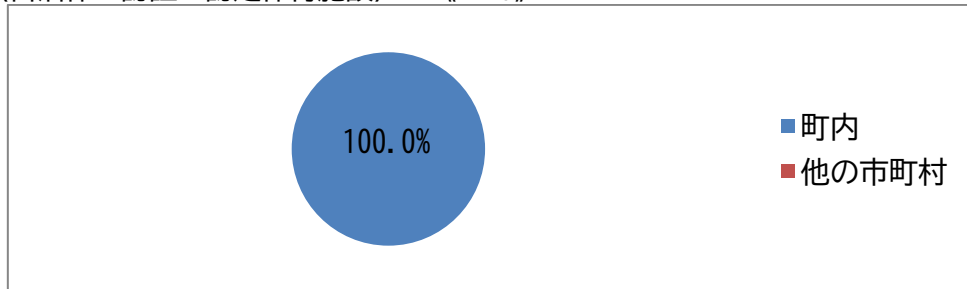
〈小規模な保育施設〉 《n=17》



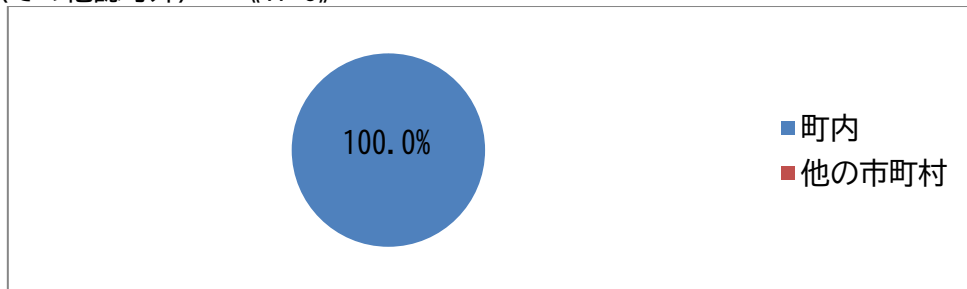
〈家庭的保育〉 《n=6》



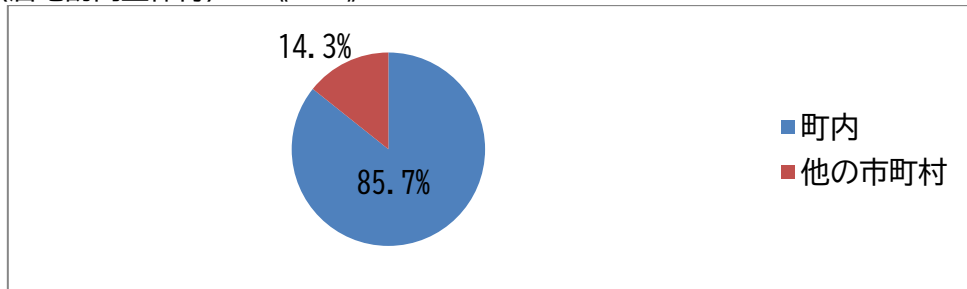
〈自治体の認証・認定保育施設〉 《n=3》



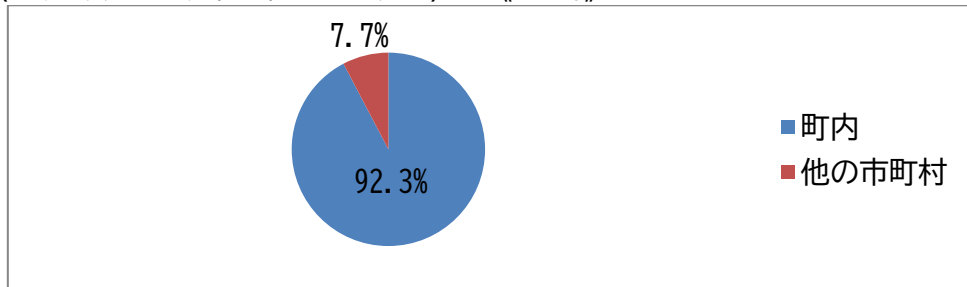
〈その他認可外〉 《n=3》



〈居宅訪問型保育〉 《n=7》

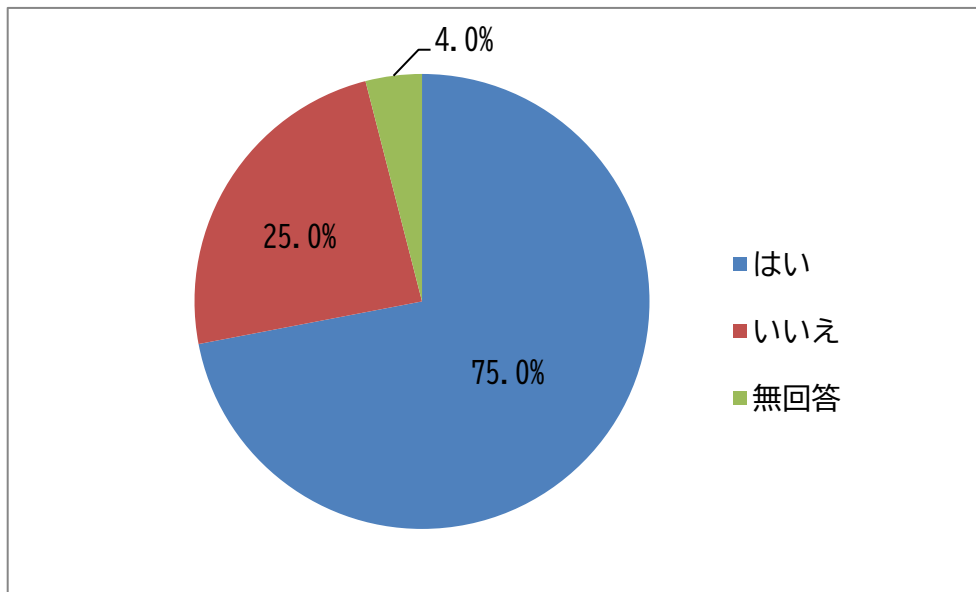


〈ファミリー・サポート・センター〉 《n=13》



問16-2 問16で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方に伺います。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育あわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。
【当てはまる番号に○】

幼稚園または幼稚園の預かり保育及びその他事業を希望する方のうち、特に幼稚園または預かり保育を強く希望する方の割合は、75%となっている。



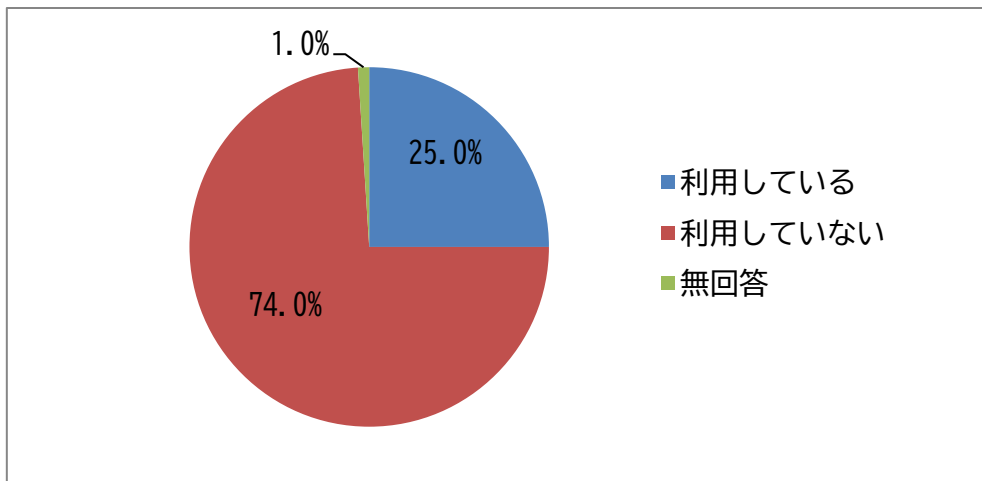
《n=25》

4 地域の子育て支援事業の利用状況について

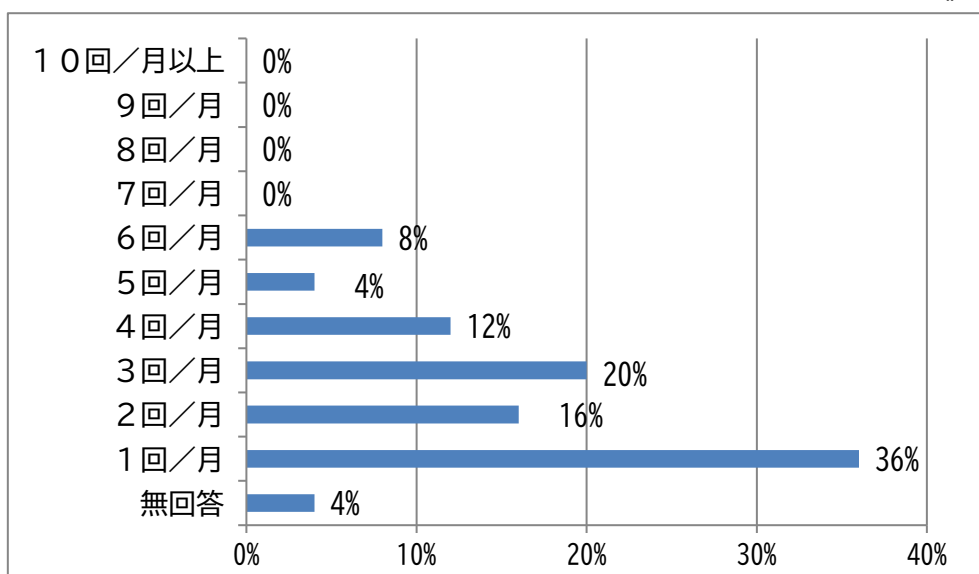
問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場「当麻町地域子育て支援拠点『たち』」のことをいいます）を利用していますか。利用している場合、おおよその利用回数（頻度）もお答えください。【1つに○、数字を記入】

地域子育て支援拠点事業の利用の有無については、「利用していない」が74.0%で、「利用している」が25.0%となっている。

利用回数については、「月1回」が36%、次いで「月3回」20%となっている。



《n=100》

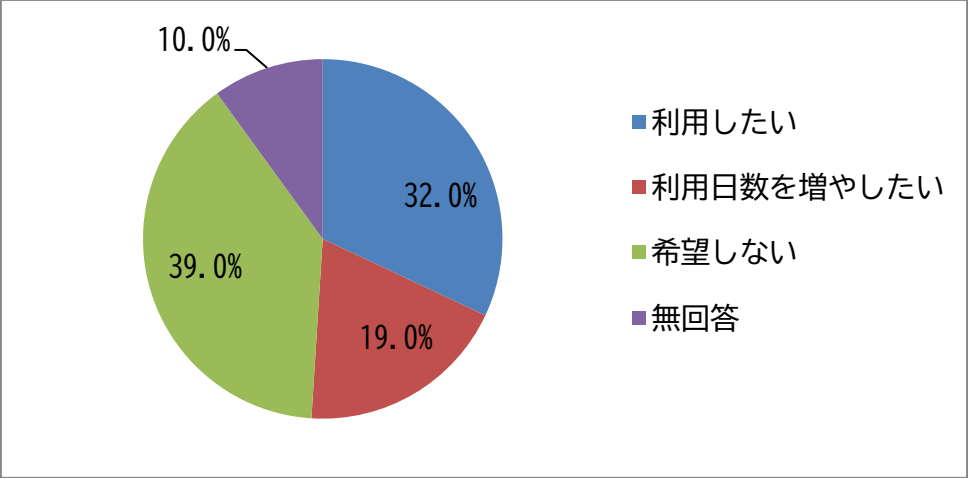


《n=25》

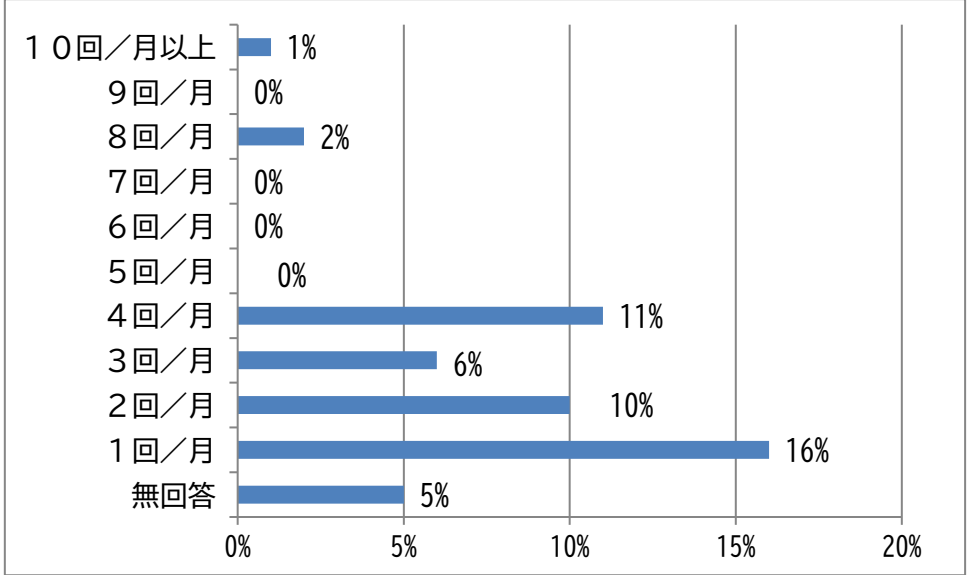
問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその回数（頻度）をお答えください。【1つに○、数字を記入】

地域子育て支援拠点事業の利用の有無については、「希望しない」が39.0%で、「利用したい」が32.0%、「利用日数を増やしたい」19.0%となっている。

新しく利用したい・増やしたい利用回数については、「月1回」が16%、次いで「月4回」が11%、「月2回」が10%となっている。



《n=100》



《n=40》

問19 下記の①から⑦の事業について、知っているものや利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。【A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○】

各事業の認知度については、全て6割を超えている状況ですが、利用状況については、過半数を下回っている事業が複数ある状況となっております。

今後の利用希望については、3割から6割ほどとなっております。

《n=100》	A 知っている		B これまでに利用した ことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ 無回答	はい	いいえ 無回答	はい	いいえ 無回答
①乳幼児健康相談	68.0%	27.0% 5.0%	35.0%	52.0% 13.0%	48.0%	34.0% 18.0%
②0歳児教室	84.0%	12.0% 4.0%	59.0%	31.0% 10.0%	41.0%	37.0% 22.0%
③1歳児教室	80.0%	16.0% 4.0%	39.0%	51.0% 10.0%	42.0%	41.0% 17.0%
④親子あそびの教室	74.0%	21.0% 5.0%	29.0%	61.0% 10.0%	46.0%	36.0% 18.0%
⑤父親教室	72.0%	25.0% 3.0%	16.0%	75.0% 9.0%	34.0%	50.0% 16.0%
⑥開放	79.0%	17.0% 4.0%	51.0%	41.0% 8.0%	63.0%	23.0% 14.0%
⑦絵本等の貸し出し	62.0%	35.0% 3.0%	23.0%	70.0% 7.0%	59.0%	29.0% 12.0%

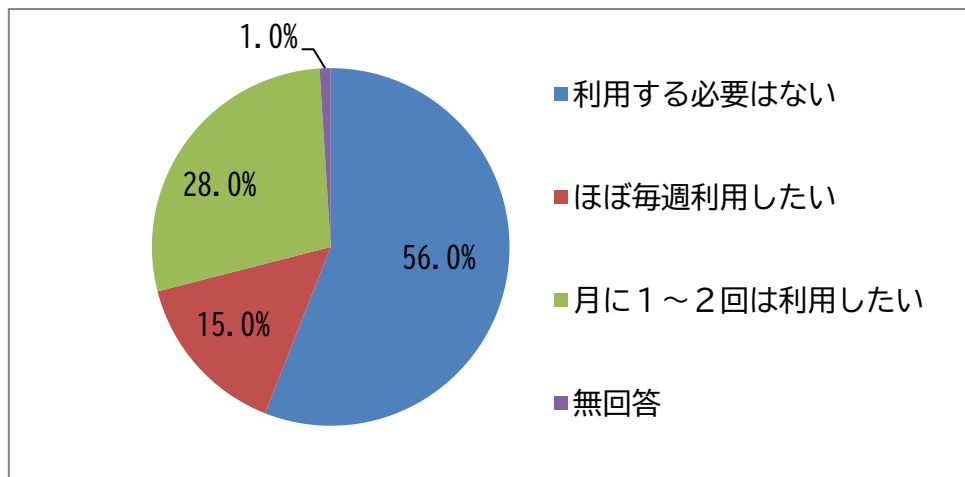
5 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でお答えください。
【1つに○、数字を記入】（例：08時～18時）

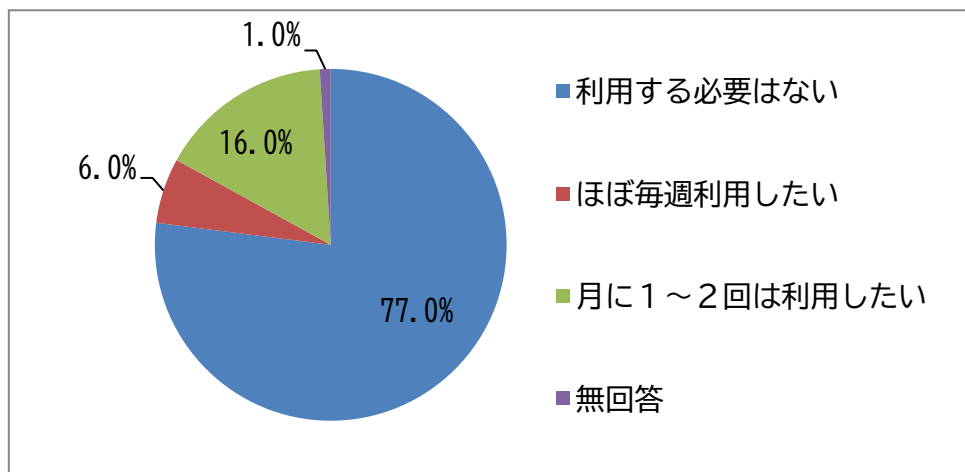
土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望の有無については、「利用する必要はない」が56.0%を占め最も多く、「利用したい」（「ほぼ毎週」と「月1～2回」を合わせた割合：43.0%）を上回る結果となった。

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望の有無については、「利用する必要はない」が77.0%を占め、「利用したい」（「ほぼ毎週」と「月1～2回」を合わせた割合：22.0%）を大きく上回る結果となった。

〈土曜日〉《n=100》



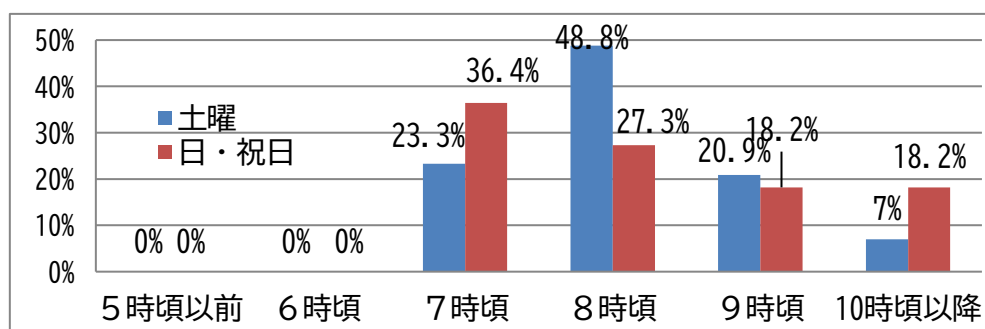
〈日曜日・祝日〉《n=100》



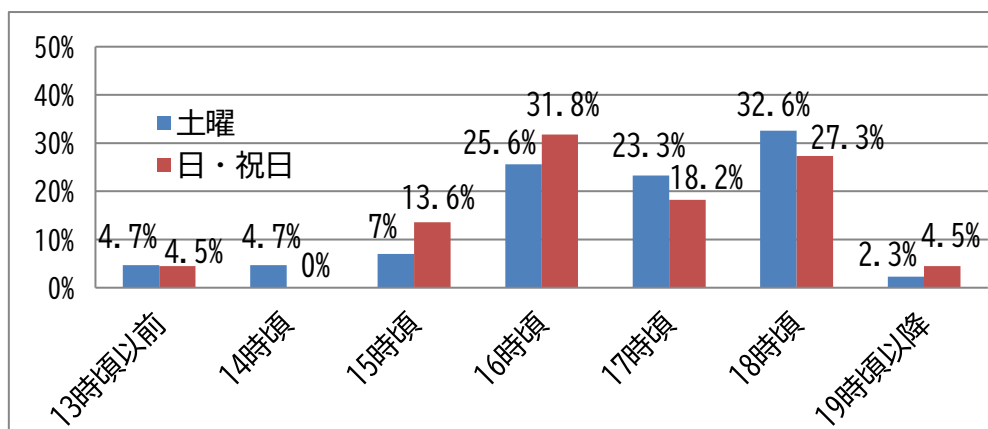
利用したい時間帯については、土曜日の希望開始時刻では「8時頃」が48.8%で、次いで「7時頃」23.3%となっている。日曜日の希望開始時刻では「7時頃」が36.4%で、次いで「8時頃」27.3%となっている。

また、土曜日の希望終了時刻は「18時頃」が32.6%、次いで「16時頃」25.6%、日曜日の希望終了時刻は「16時頃」31.8%で、次いで「18時頃」27.3%となっている。

〈希望開始時刻〉《土曜n=43 日曜・祝日n=22》

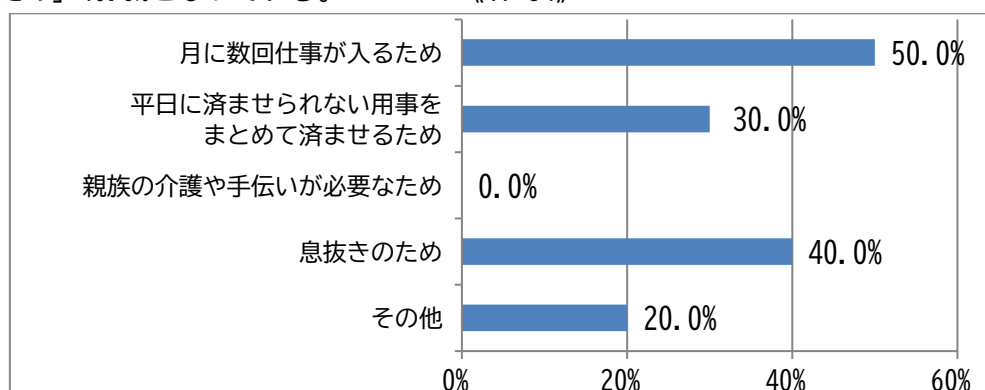


〈希望終了時刻〉《土曜n=43 日曜・祝日n=22》



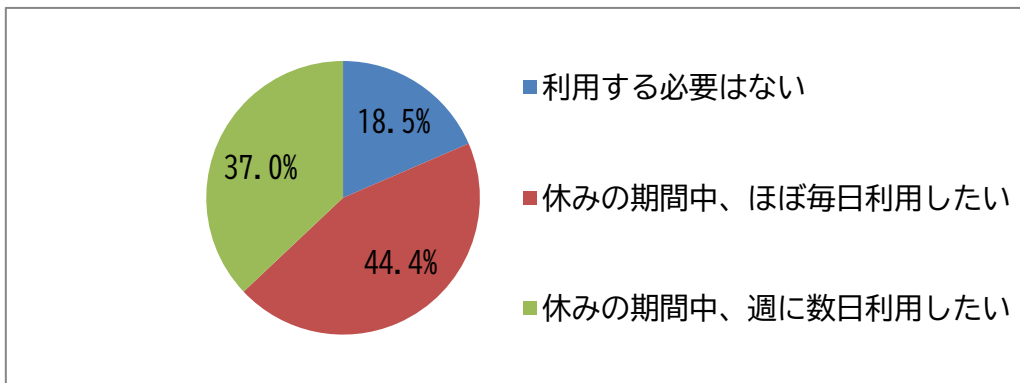
問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が50.0%、次いで「息抜きのため」40.0%となっている。 《n=34》



問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でお答えください。【1つに○、数字を記入】(例：09時～18時)

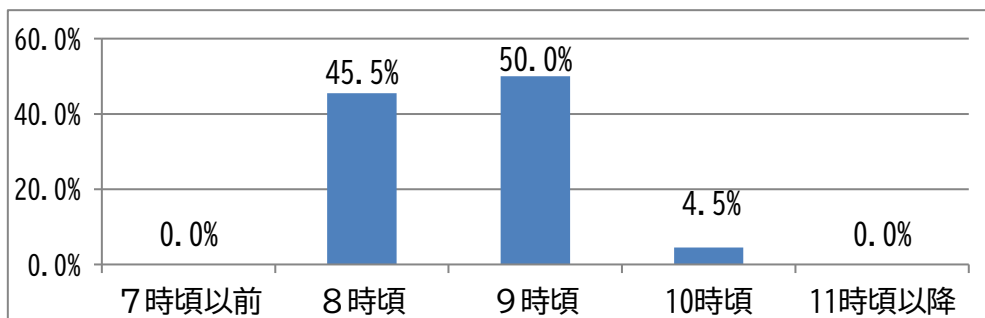
幼稚園利用者で長期休暇中の定期的な教育・保育の事業の利用を希望の有無については、「利用したい」(「週に数日利用したい」と「ほぼ毎日利用したい」を合わせた割合：81.4%)が過半数以上を占めている。



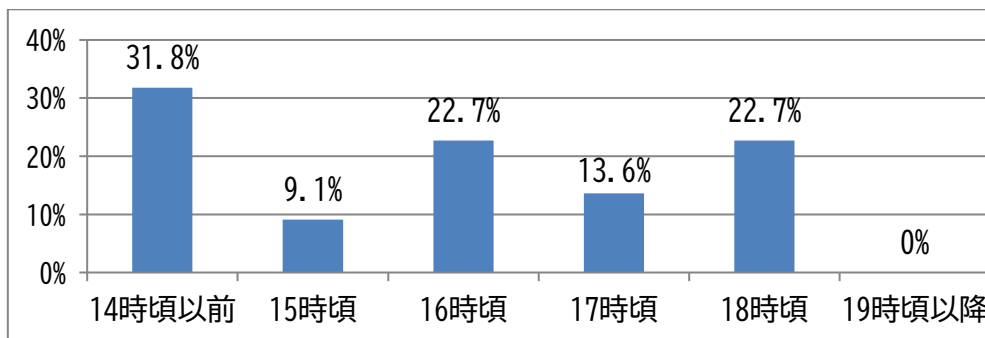
《n=27》

また、利用したい時間帯については、希望開始時刻では「9時頃」が50.0%で、次いで「8時頃」45.5%となっている。希望終了時刻では「14時頃以前」が31.8%で、次いで「16時頃」及び「18時頃」が22.7%となっている。

〈希望開始時刻〉《n=22》

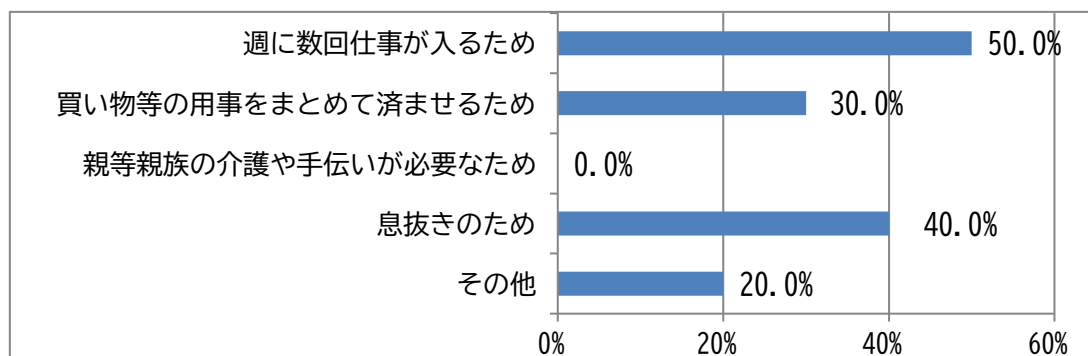


〈希望終了時刻〉《n=22》



問21-1 問21で、「3」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が50.0%、次いで「息抜きのため」が40.0%となっている。

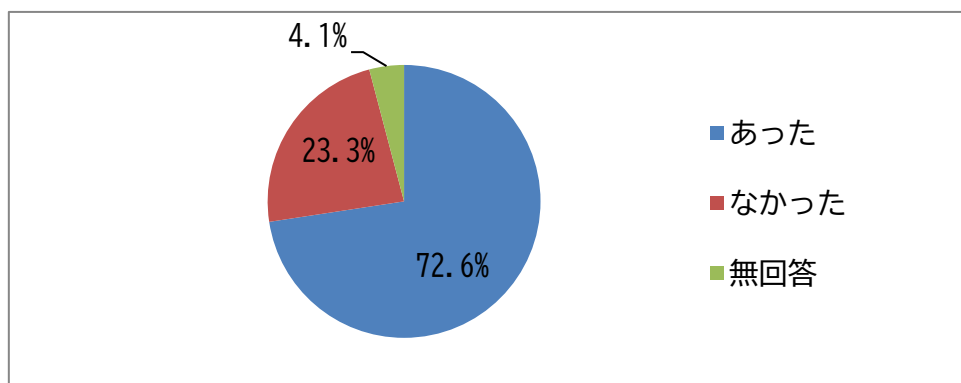


《n=10》

6 お子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問15で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問23にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。【1つに○】

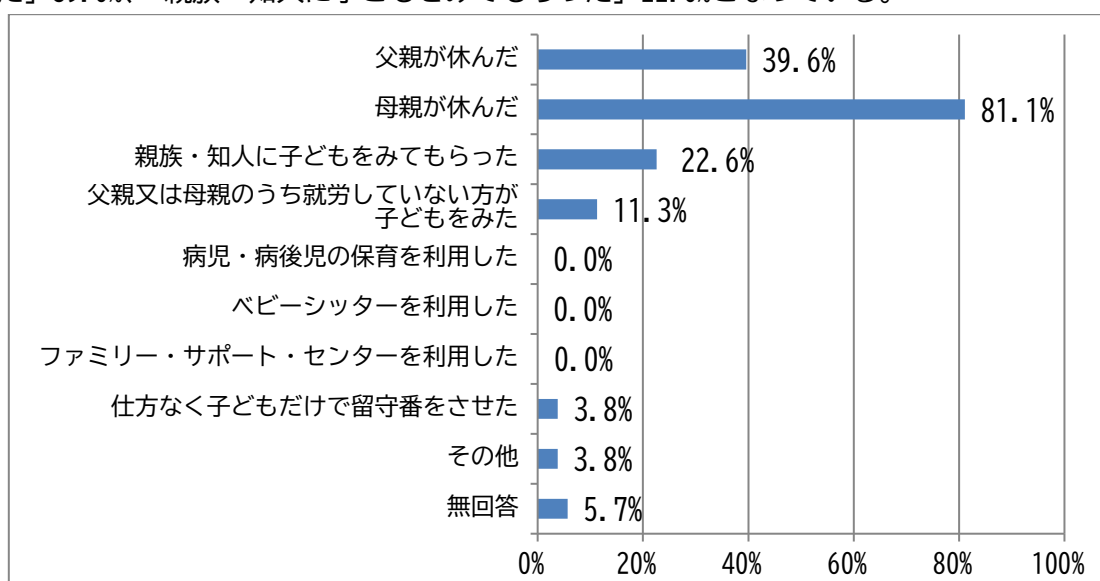
お子さんが病気やケガで通常の教育・保育の事業が利用できなかったことの有無については、「あった」が72.6%で、「なかった」が23.3%となっている。



《n=73》

問22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。【当てはまる記号すべてに○、数字を記入】

1年間に行った対処方法については、「母親が休んだ」が81.1%で、次いで「父親が休んだ」39.6%、「親族・知人に子どもをみてもらった」22.6%となっている。



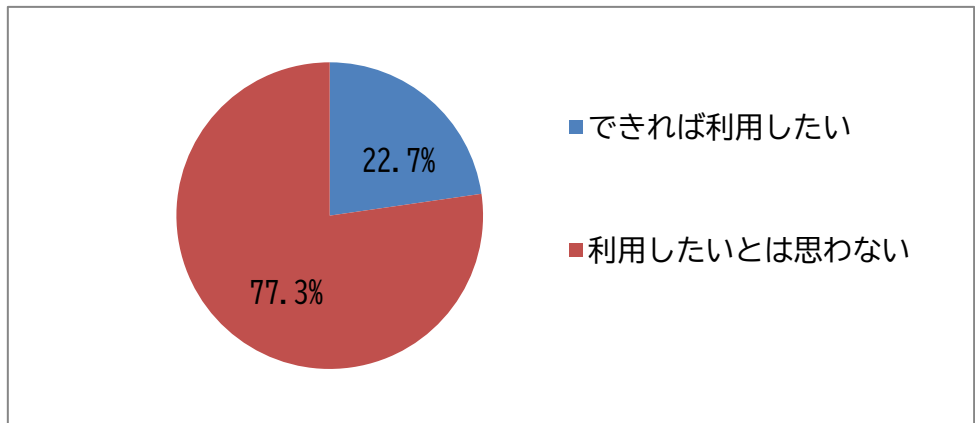
《n=59》

また、それぞれの年間延べ日数については、最も回答の多かった「母親が休んだ」の年間平均延べ日数は14.6日となっており、次いで回答の多かった「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の年間平均延べ日数は12日となっている。

上段：回答数 下段： %	年間平均 延べ日数	年 間 1～2日	年 間 3～5日	年 間 6～10日	年 間 11～30日	年 間 31日以上	無回答
父親が休んだ	5.1日	5	11	3	2	0	0
	(n=21)	23.8	52.4	14.3	9.5	0	0
母親が休んだ	14.6	4	5	14	17	2	1
	(n=43)	9.3	11.6	32.6	39.5	4.7	2.3
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	5.3日	1	7	4	0	0	0
	(n=12)	8.3	58.3	33.3	0	0	0
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	12日	1	0	4	1	1	0
	(n=7)	14.3	0	57.1	14.3	14.3	0
病児・病後児の保育を利用した	-	-	-	-	-	-	-
	(-)	-	-	-	-	-	-
ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-
	(-)	-	-	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-
	(-)	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	5日	0	2	0	0	0	0
	(n=2)	0	100.0	0	0	0	0
その他	4日	0	1	0	0	0	0
	(n=1)	0	100.0	0	0	0	0

問22-2 22-1で「ア。」または「イ。」に回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。また、利用したいと思った日数をお答えください。【1つに○、数字を記入】

この1年間の「病児・病後児保育事業」の利用希望については、「利用しない」が77.3%と8割近くを占め、「利用したい」22.7%を大きく上回る状況となった。 《n=44》

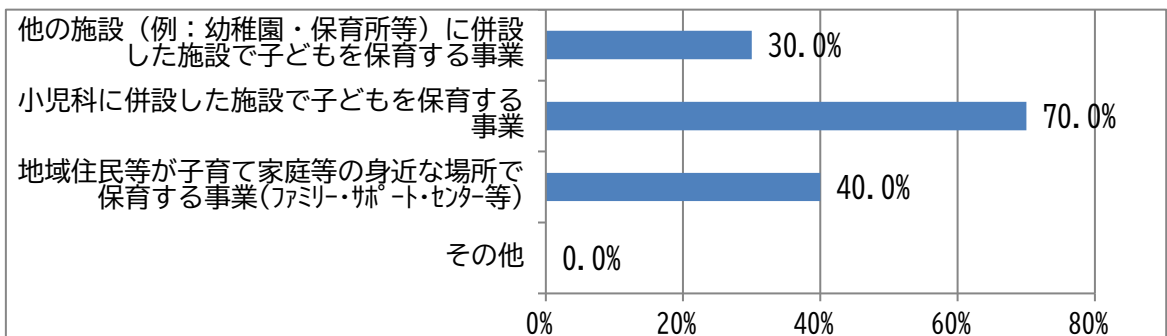


また、利用希望日数については、年間平均延べ日数は8.1日となっている。

上段：回答数	年間平均	年間	年間	年間	年間	年間	無回答
下段： %	延べ日数	1~2日	3~5日	6~10日	11~30日	31日以上	
できれば利用したい	8.1日	0	4	4	2	0	0
	(n=10)	0	40.0	40.0	20.0	0	0

問22-3 問22-2で「1」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、どの事業形態が望ましいと思われませんか。【あてはまる番号すべてに○】

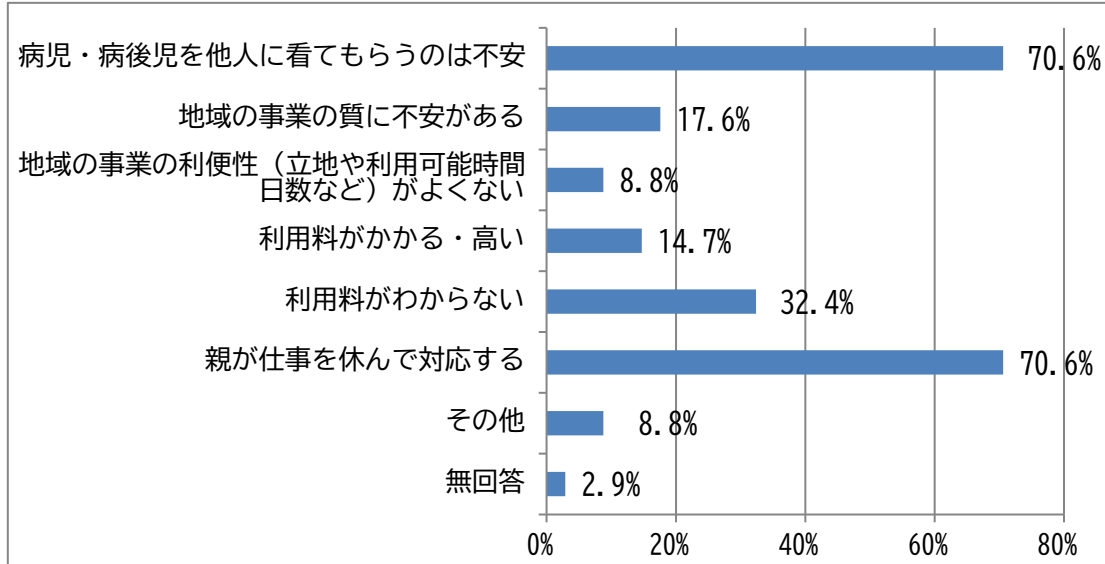
病児・病後児のための保育施設等の事業形態希望については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が70%、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)」が40%となっている。



《n=10》

問22-4 問22-2で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由をお答えください。【あてはまる番号すべてに○】

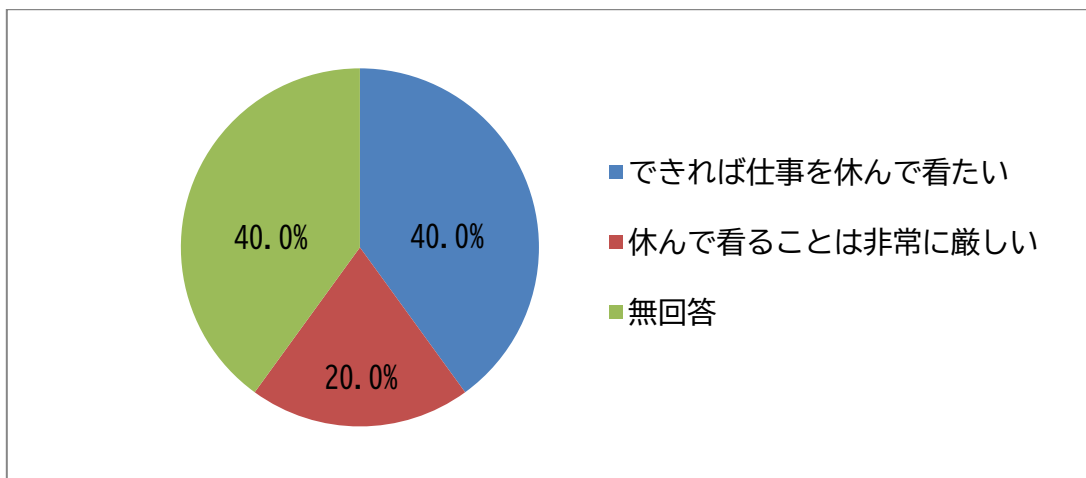
病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由としては、「親が仕事を休んで対応する」及び「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が70.6%となっている。



《n=34》

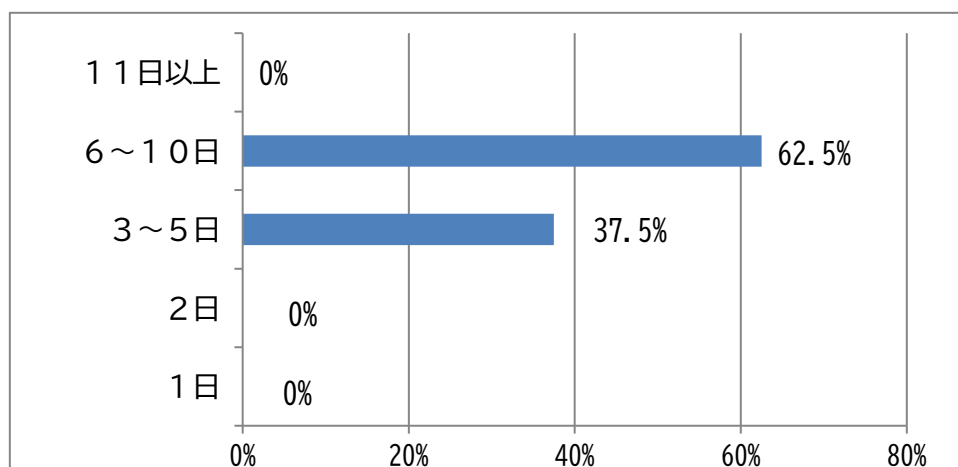
問22-5 22-1で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。また「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についてもお答え下さい。【1つに○、数字を記入】

親以外の対処方法をとった方が、「できれば仕事を休んで看たい」と回答したのが40%で、「休んで看ることは非常に難しい」20.0%となっている。



《n=26》

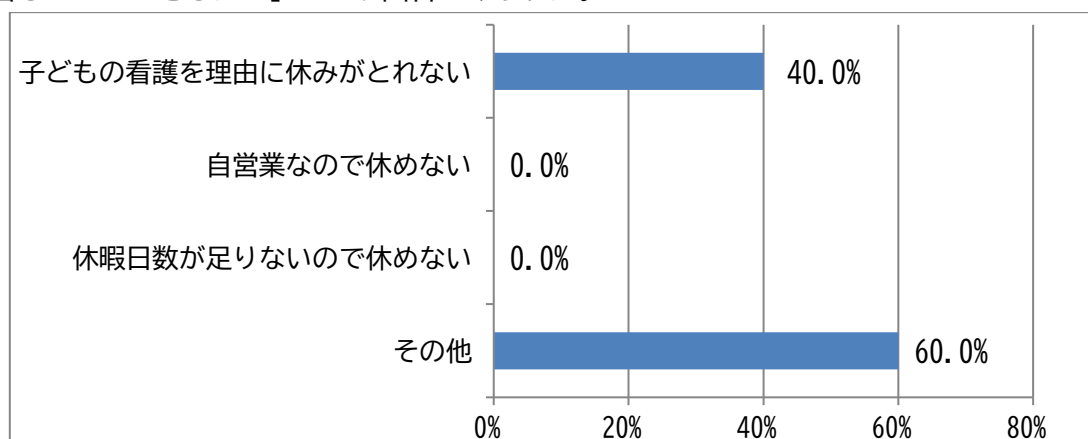
仕事を休んで見たかった日数については、「6～10日」が62.5%、次いで、「3～5日」が37.5%となっている。



《n=8》

問22-6 問22-5で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

休んで見ることは非常に難しい理由としては、「子どもの看護を理由に休みがとれない」は40.0%となっている。「その他」については、「就労していない（育児休業中含む）母親が看ることができるため」という回答がみられた。

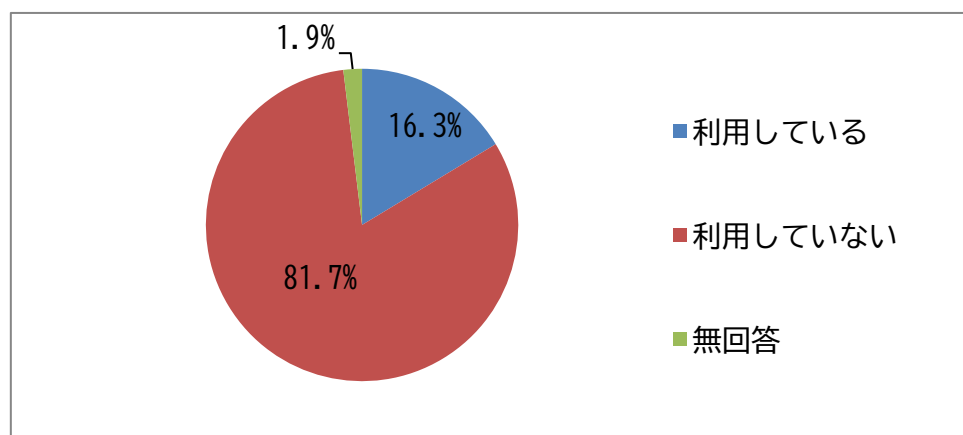


《n=5》

7 お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、1年間のおおよその利用日数もお答えください。
【当てはまる番号すべてに○、数字を記入】

不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用については、「利用している」16.3%に対して、「利用していない」は81.7%になっている。



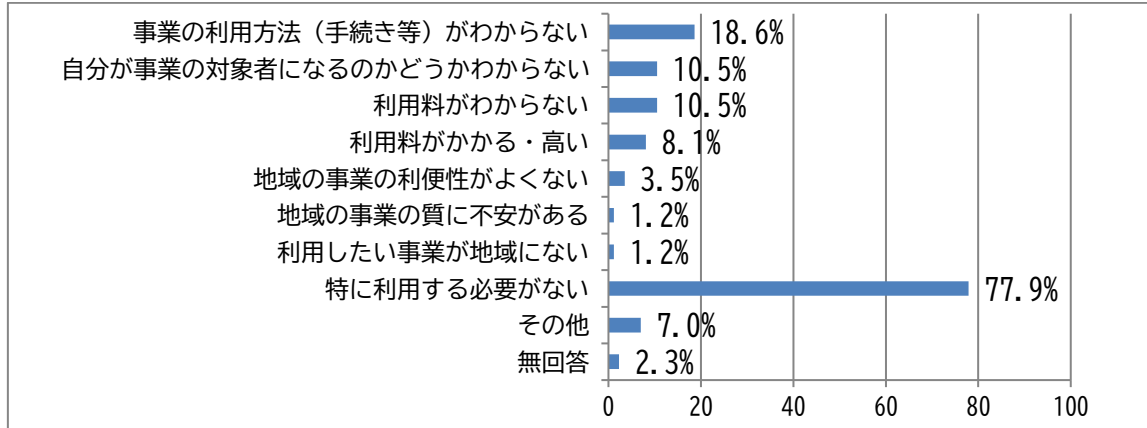
《n=100》

不規則に利用した事業の年間平均利用日数については、「一時預かり」13.2日、「幼稚園の預かり保育」5.1日となっている。

上段：回答数 下段：%	年間平均 延べ日数	年 間 1~2日	年 間 3~5日	年 間 6~10日	年 間 11~30日	年 間 31日以上
一時預かり	13.2日 (n=7)	0 0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	1 16.7
幼稚園の預かり保 育	5.1日 (n=7)	2 28.6	4 57.1	0 0	1 14.3	0 0
ファミリーサポートセンター	- (-)	- -	- -	- -	- -	- -
夜間養護等事業： トワイライト	- (-)	- -	- -	- -	- -	- -
ベビーシッター	- (-)	- -	- -	- -	- -	- -
その他	- (-)	- -	- -	- -	- -	- -

問23-1 問23で「7」と回答した方にかがいます。現在利用していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

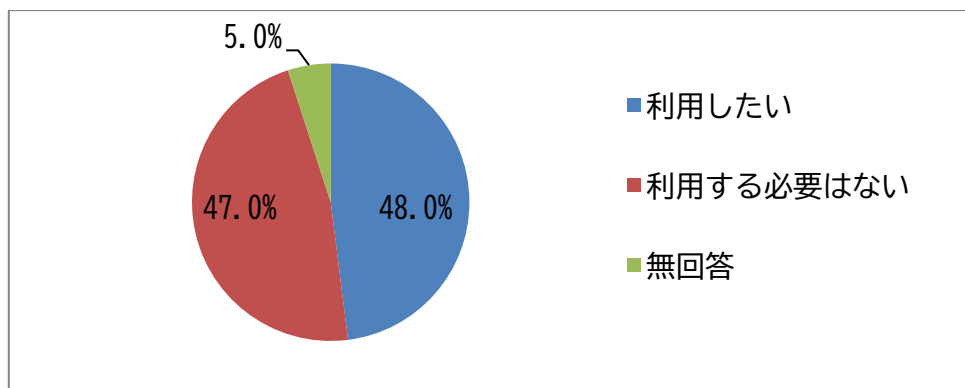
不定期の教育・保育事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が77.9%となっている。



《n=86》

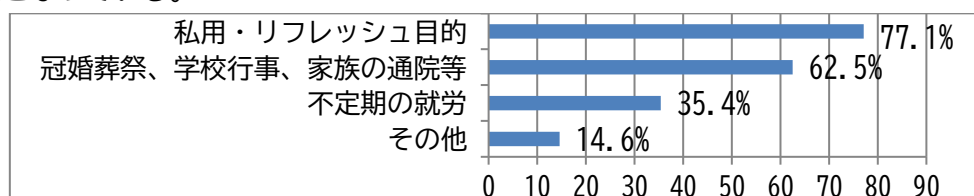
問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。ある場合は、必要な日数をお答えください。【当てはまる番号・記号すべてに○、数字を記入】

不定期の教育・保育事業の利用希望の有無については、「利用したい」が48.0%、「利用する必要はない」47.0%となっている。



《n=100》

不定期の教育・保育事業を希望する利用目的については、「私用、リフレッシュ目的」が77.1%、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が62.5%、「不定期の就労」が35.4%となっている。



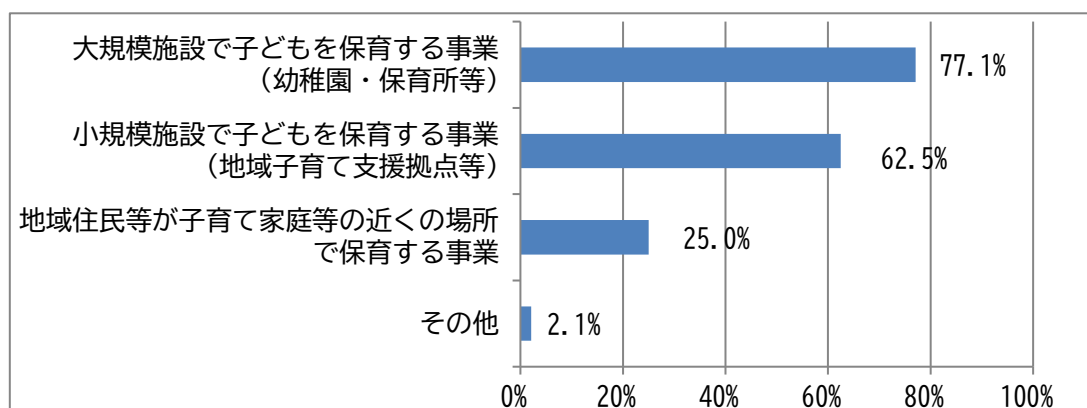
《n=35》

また、それぞれの年間延べ日数については、「不定期の就労」19.8日、次いで「私用、リフレッシュ目的」13.8日となっている。

上段：回答数 下段： %	年間平均 延べ日数	年 間 1～2日	年 間 3～5日	年 間 6～10日	年 間 11～30日	年 間 31日以上	無回答
私用・ リフレッシュ目的	13.8日 (n=37)	2 5.4	10 27	4 10.8	19 51.4	2 5.4	0 0.0
冠婚葬祭、学校行 事、家族の通院等	7.7日 (n=30)	1 3.3	11 36.7	10 33.3	7 23.3	0 0	1 3.3
不定期の就労	19.8日 (n=13)	0 0	5 29.4	3 17.6	6 35.3	3 17.6	0 0.0
その他	7日 (n=7)	1 14.3	0 0.0	2 28.6	2 28.6	0 0	2 28.6

問24-1 問24で「1」に○をつけた方にうかがいます。問24の目的で
お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われます
か。【当てはまる番号すべてに○】

不定期の教育・保育事業形態希望については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が
77.1%、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」62.5%となっている。



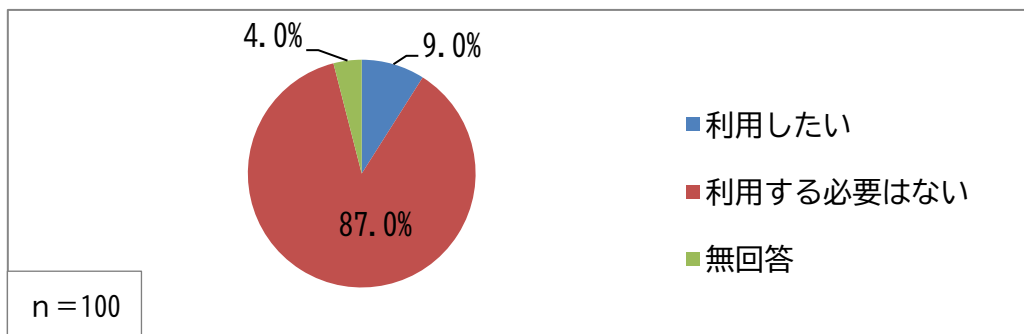
《n=48》

問25 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族[きょうだい含む]の育児疲れ・不安、病気など）により、1年間のうち泊りがけで家族以外に預ける「短期入所生活援助事業(ショートステイ※)」の利用希望の有無についてお選びください。【当てはまる番号・記号すべてに○、必要な泊数を記入】

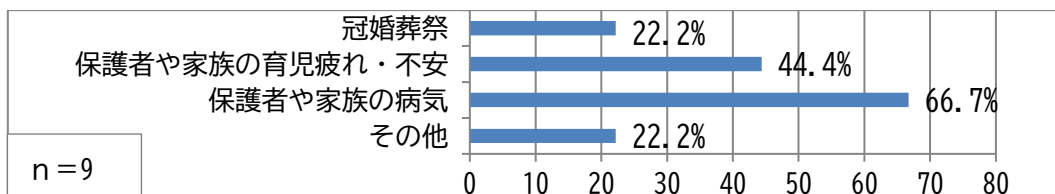
なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※ショートステイとは、児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業のことをいいます。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望については、「利用する必要はない」が87%となっている。



短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用目的については、「保護者や家族の病気」が66.7%、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が44.4%、「冠婚葬祭」が22.2%となっている。



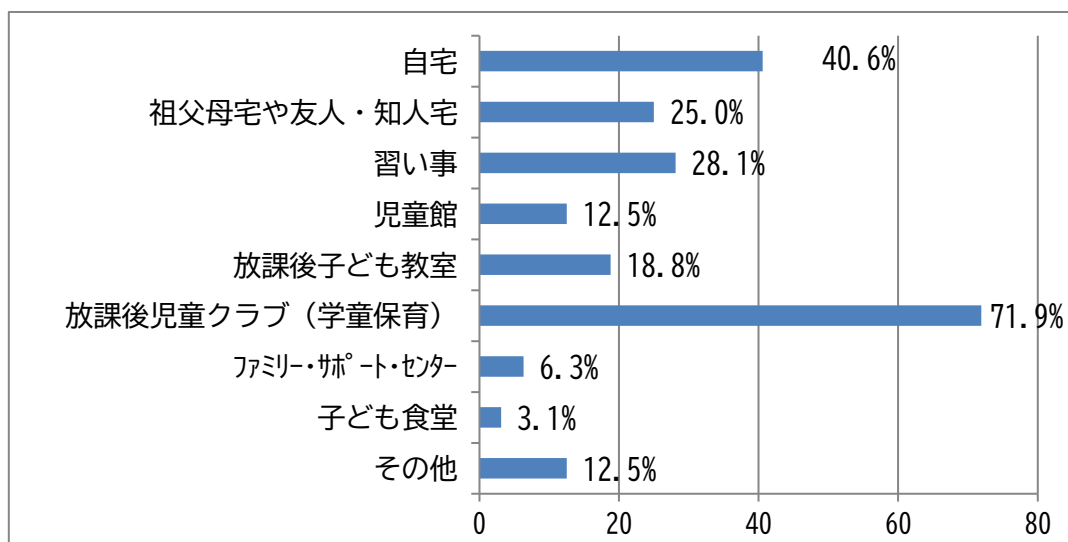
また、それぞれの年間延べ日数は、「冠婚葬祭」12.5日、「保護者や家族の病気」3.3日となっている。

上段：回答数 下段： %	年間平均 延べ日数	年 間	年 間	年 間	年 間	年 間
		1~2日	3~5日	6~10日	11~30日	31日以上
冠婚葬祭	12.5日 (n=2)	1	0	0	1	0
		50.0	0	0	50.0	0
保護者や家族の育 児疲れ・不安	1日 (n=4)	4	0	0	0	0
		100.0	0	0	0	0
保護者や家族の病 気	3.3日 (n=6)	4	1	1	0	0
		66.7	16.7	16.7	0	0
その他	1.5日 (n=2)	2	0	0	0	0
		100.0	0	0	0	0

8 5歳以上のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週当たり日数もお答えください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用したい時間を24時間制でお答えください【当てはまる番号すべてに○、数字を記入】

放課後を過ごさせたい場所については、「放課後児童クラブ（学童保育）」が71.9%と最も多く、次いで「自宅」40.6%、「習い事」28.1%となっている。

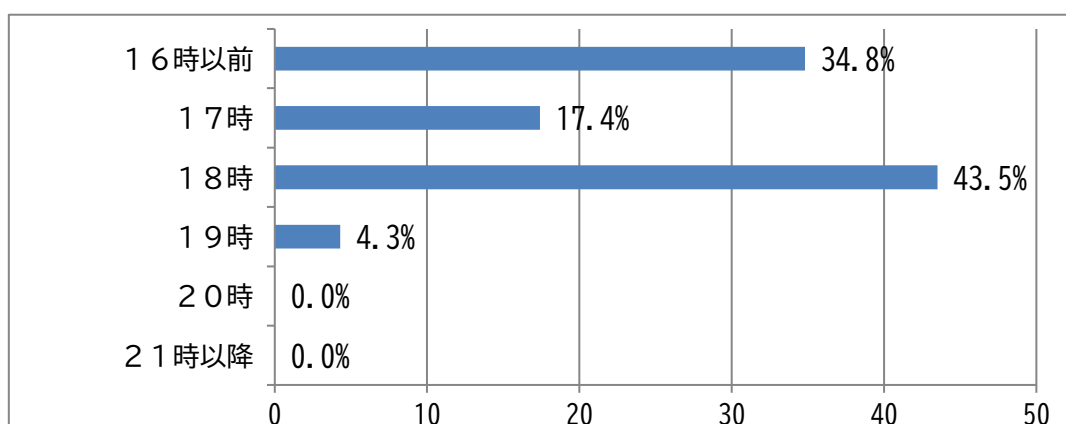


《n=32》

放課後に過ごさせたい場所の小学校1～3年生の希望日数は、以下のとおりとなっています。

上段：回答数 下段： %	年間平均 延べ日数	週 1～2日	週 3～4日	週 5日	週 6日	週 7日	無回答
自宅	2.8日 (n=13)	4	3	4	0	0	2
		30.8	23.1	30.8	0	0	15.4
祖父母宅や友人・ 知人宅	1.6日 (n=8)	8	0	0	0	0	0
		100.0	0	0	0	0	0
習い事	1.7日 (n=9)	6	2	0	0	0	1
		66.7	22.2	0	0	0	11.1
児童館	3日 (n=4)	1	2	1	0	0	0
		25.0	50.0	25.0	0	0	0
放課後子ども教室	3.2日 (n=6)	1	2	2	0	0	1
		16.7	33.3	33.3	0	0	16.7
放課後児童クラブ (学童保育)	4.4日 (n=23)	1	7	14	1	0	0
		4.3	30.4	60.9	4.3	0	0
ファミリー・サポート・センター	1.5日 (n=2)	2	0	0	0	0	0
		100.0	0	0	0	0	0
子ども食堂	1日 (n=1)	1	0	0	0	0	0
		100.0	0	0	0	0	0
その他	1.8日 (n=4)	2	1	0	0	0	1
		50.0	25.0	0	0	0	25.0

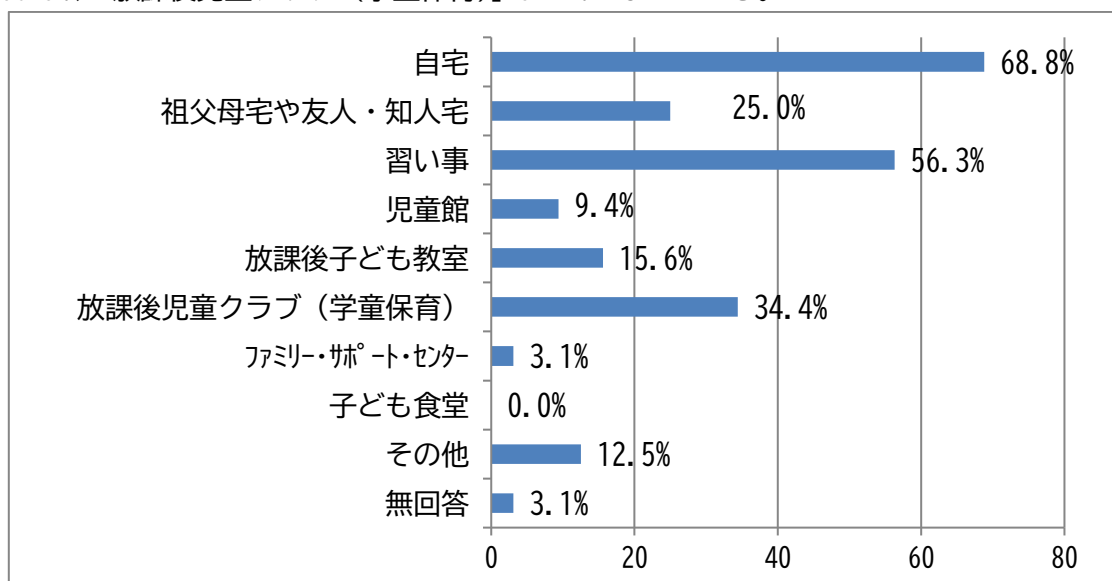
また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の希望利用終了時刻については、「18時」が43.5%と最も多く、次いで「16時以前」が34.8%となっています。



《n=32》

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望するする週当たりの日数もお答えください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用をしたい時間を24時間制でご記入ください。【当てはまる番号すべてに○、数字を記入】

放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が68.8%と最も多く、次いで「習い事」56.3%、「放課後児童クラブ（学童保育）」34.4%となっている。

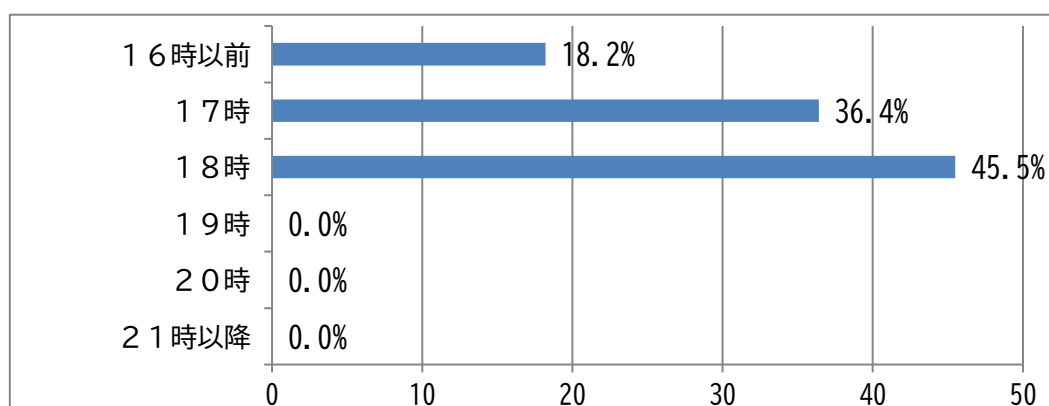


《n=32》

放課後に過ごさせたい場所の小学校4～6年生の希望日数は、以下のとおりとなっています。

上段：回答数 下段： %	年間平均 延べ日数	週 1～2日	週 3～4日	週 5日	週 6日	週 7日	無回答
自宅	3.4日 (n=22)	6	6	9	0	0	1
		27.3	27.3	40.9	0	0	4.5
祖父母宅や友人・ 知人宅	1.4日 (n=8)	6	1	0	0	0	1
		75.0	12.5	0	0	0	12.5
習い事	2.5日 (n=18)	8	9	1	0	0	0
		44.4	50.0	5.6	0	0	0
児童館	2.3日 (n=3)	2	1	0	0	0	0
		66.7	33.3	0	0	0	0
放課後子ども教室	2.4日 (n=5)	2	3	0	0	0	0
		40.0	60.0	0	0	0	0
放課後児童クラブ (学童保育)	4.2日 (n=11)	1	4	5	1	0	0
		9.1	36.4	45.5	9.1	0	0
ファミリー・ホール・センター	1日 (n=1)	1	0	0	0	0	0
		100.0	0	0	0	0	0
子ども食堂	- (-)	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
その他	2日 (n=4)	3	1	0	0	0	0
		75.0	25.0	0	0	0	0

また、「放課後児童クラブ (学童保育)」の希望終了時刻については、「18時」が45.5%と最も多く、次いで「17時」が36.4%となっています。

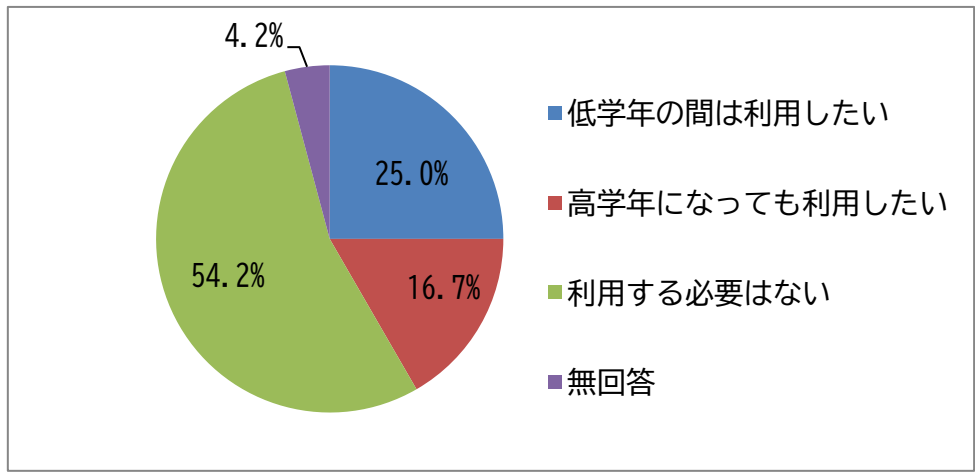


《n=11》

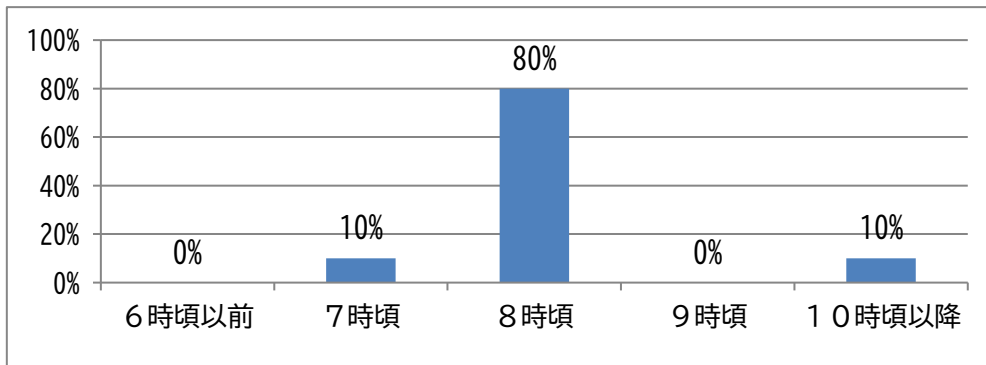
問28 問26または問27で「6」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。また利用したい時間帯を、24時間制でお答えください。【1つに○、数字を記入】(例：09時～18時)

土曜日の放課後児童クラブ利用希望については、「利用する必要はない」が54.2%で、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が25.0%となっている。利用したい時間帯も下記のとおりとなっている。

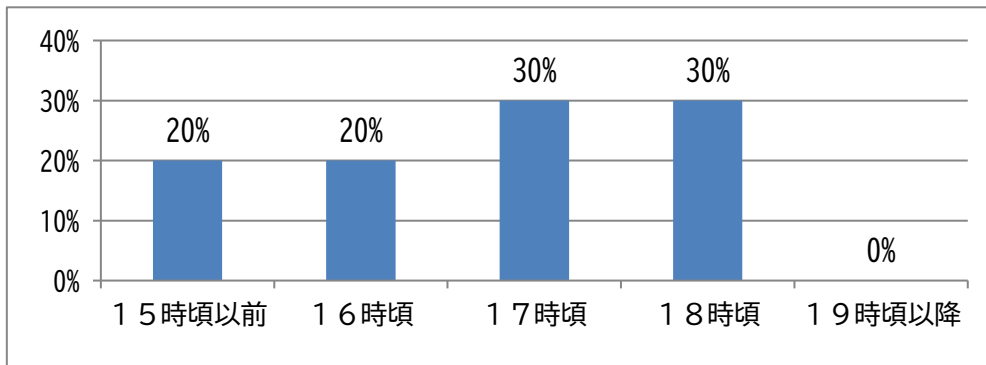
(1) 土曜日 《n=24》



〈利用開始時刻〉《n=10》

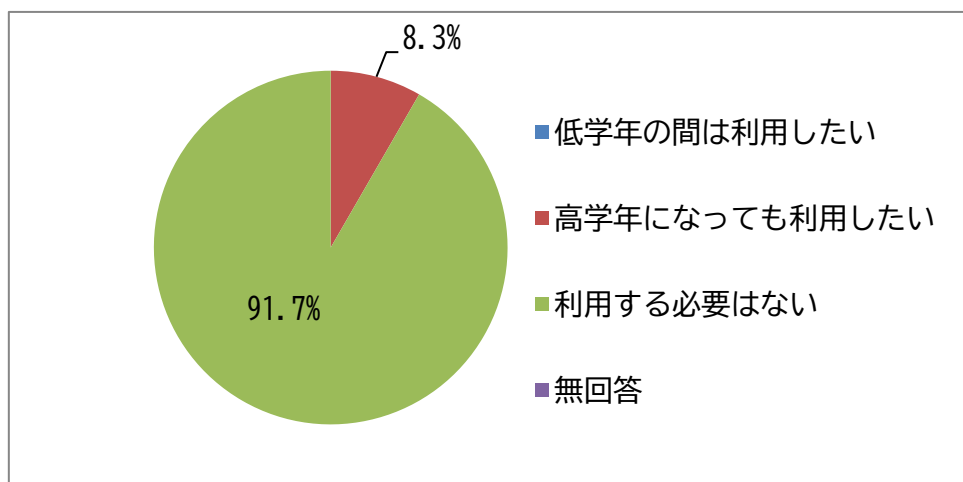


〈利用終了時刻〉《n=10》

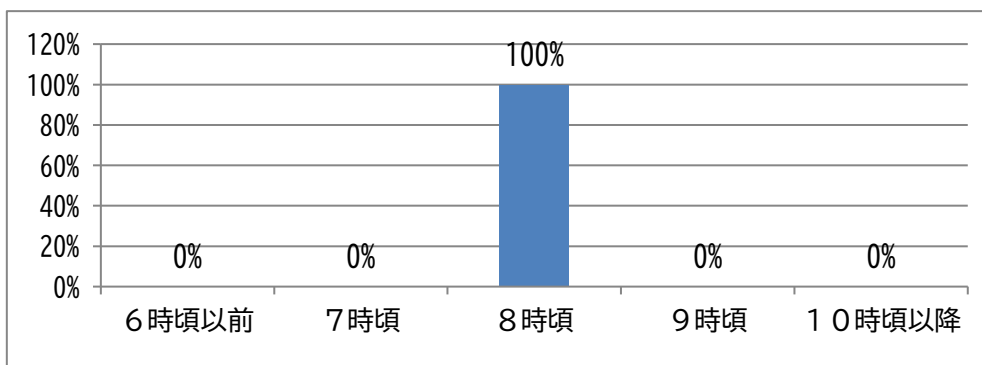


日曜日の放課後児童クラブ利用希望については、「利用する必要はない」が 91.7%で、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 8.3%となっている。利用したい時間帯も下記のとおりとなっている。

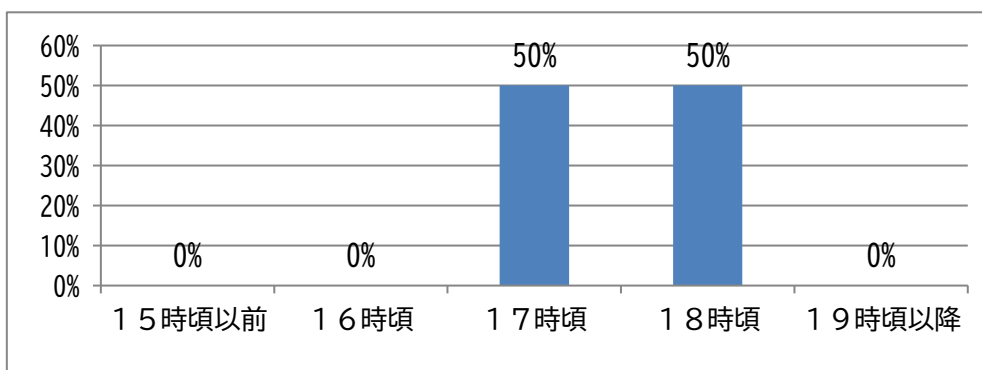
(1) 日曜日・祝日 《n=24》



〈利用開始時刻〉《n=2》

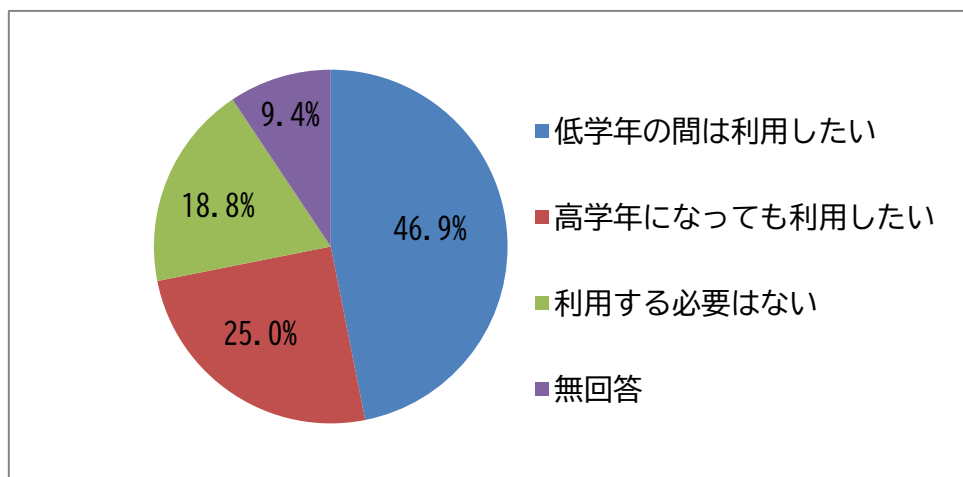


〈利用終了時刻〉《n=2》



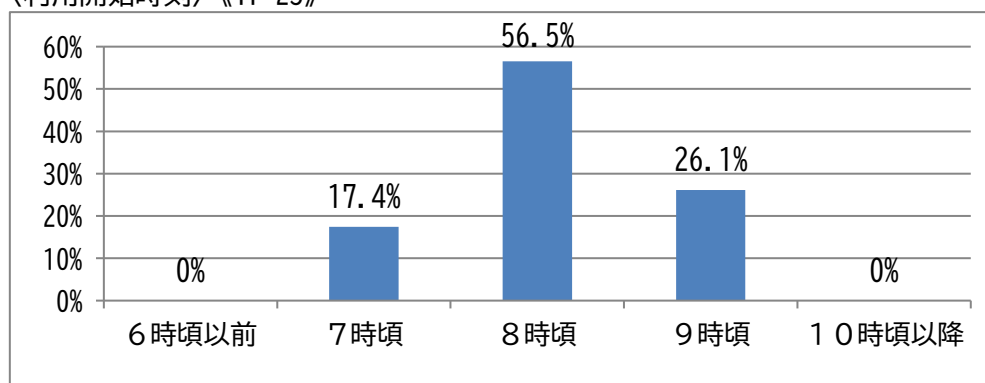
問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。また利用したい時間帯を、24時間制でお答えください。【1つに○、数字を記入】(例：09時～18時)

長期の休暇期間中の放課後児童クラブ利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が46.9%で、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が25.0%となっている。利用したい時間帯も下記のとおりとなっている。

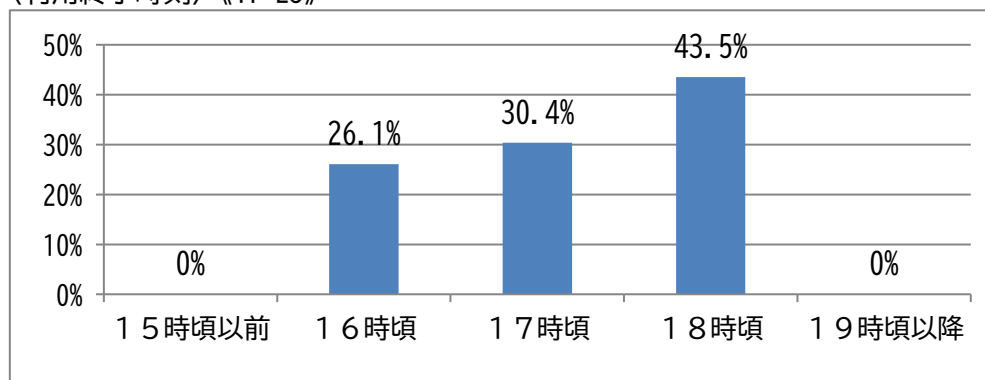


《n=32》

〈利用開始時刻〉《n=23》



〈利用終了時刻〉《n=23》

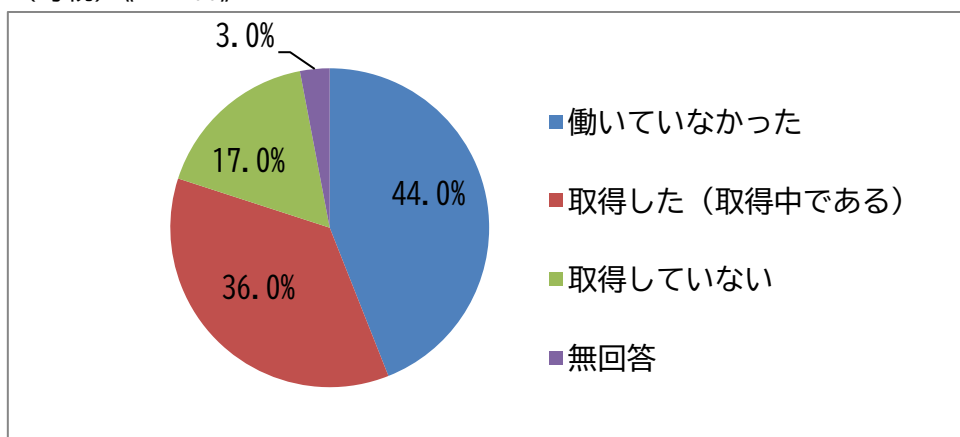


9 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

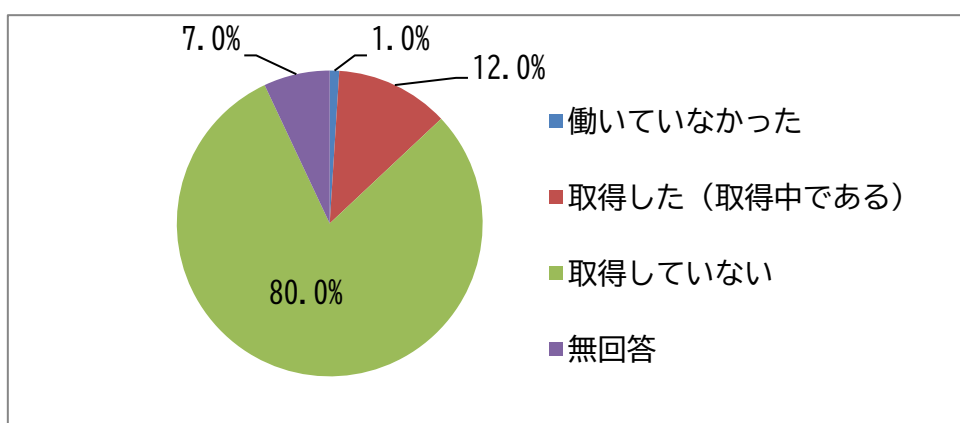
問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。【母親・父親ごと1つに○、取得していない方は当てはまる番号すべてを記入】

育児休業制度の利用状況を見ると、母親は「取得した（取得中である）」の36.0%に対して、父親は「取得した（取得中である）」12.0%となっている。

（母親）《n=100》

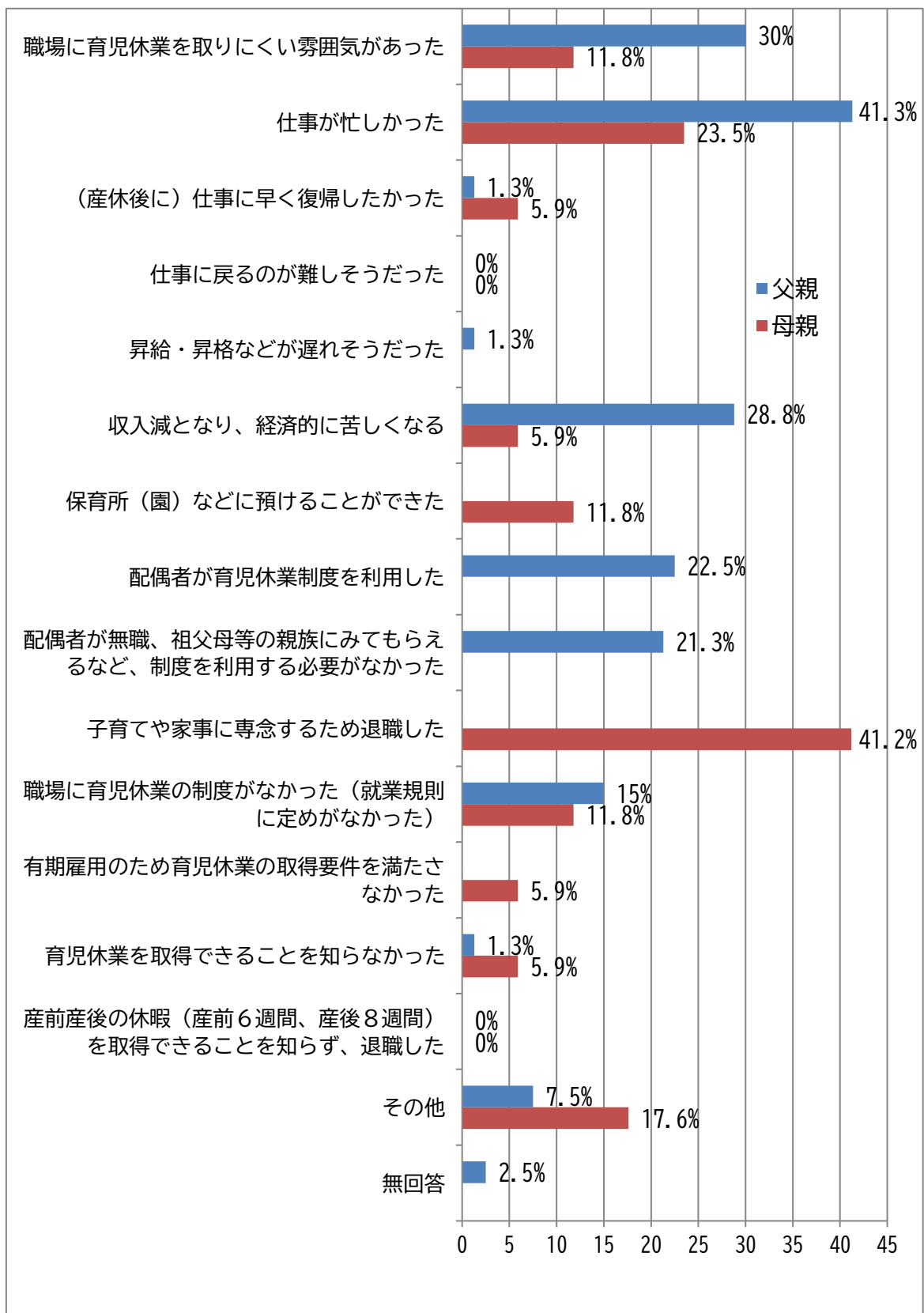


（父親）《n=100》



また、育児休業を取得しなかった理由については、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が41.2%で、次いで「仕事が忙しかった」23.5%となっている。

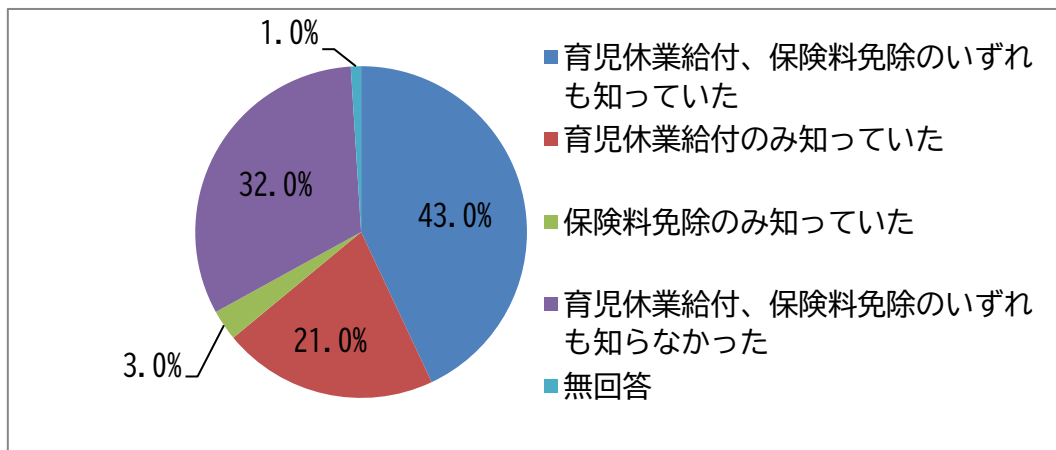
一方、父親は「仕事が忙しかった」41.3%、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」30%、「収入減となり生活が苦しくなる」28.8%となっている。



《母親n=17 父親n=80》

問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。【1つに○】

育児休業給付と社会保険料の免除の仕組みの認知状況については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が43.0%で、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」32.0%となっている。



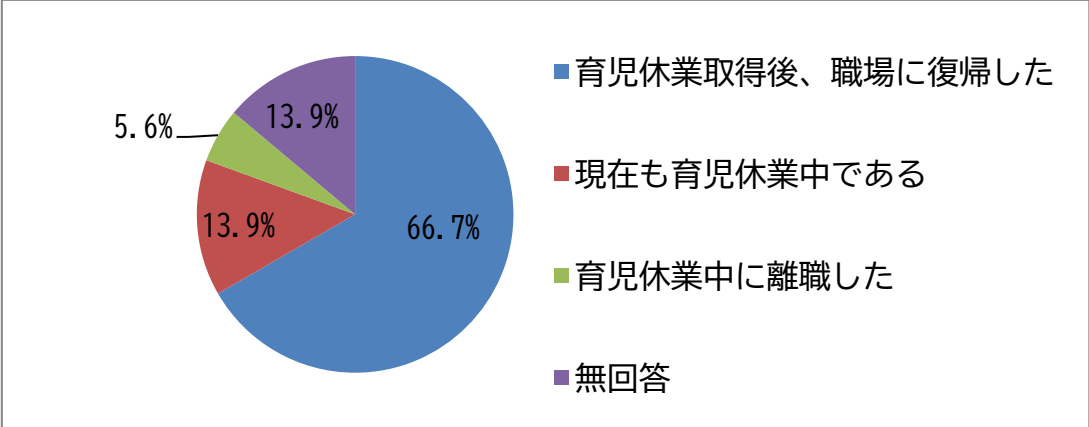
《n=100》

問30-2 問30で「2」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【1つに○】

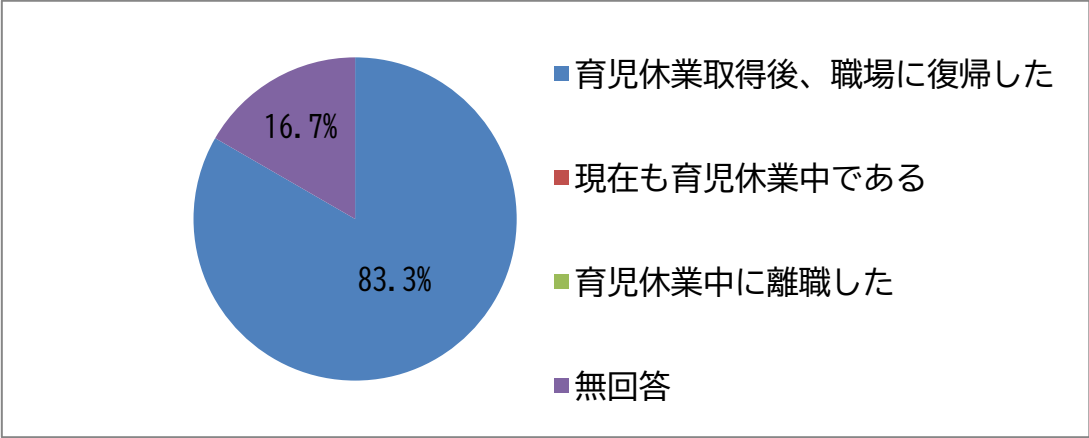
育児休業取得後の職場復帰については、母親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が66.7%で、次いで「現在も育児休業中である」が13.9%となっている。

一方、父親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が83.3%となっている。

(母親) 《n=36》



(父親) 《n=12》

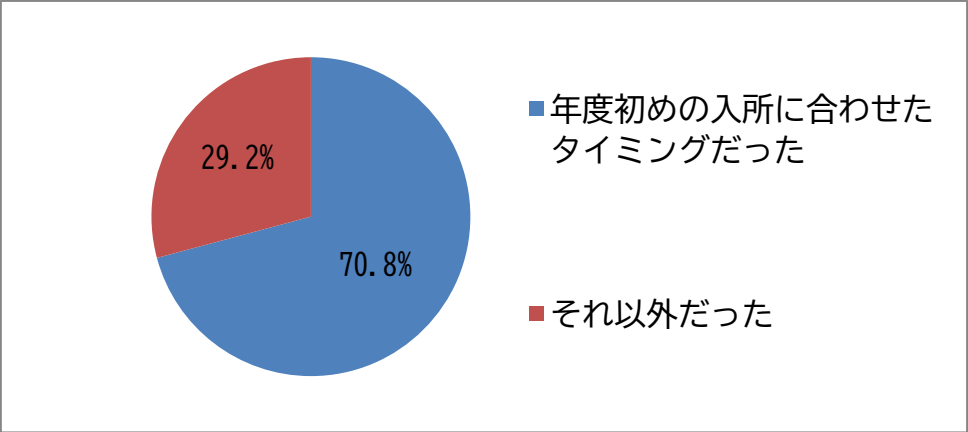


問30-3 30-2で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【1つに〇】

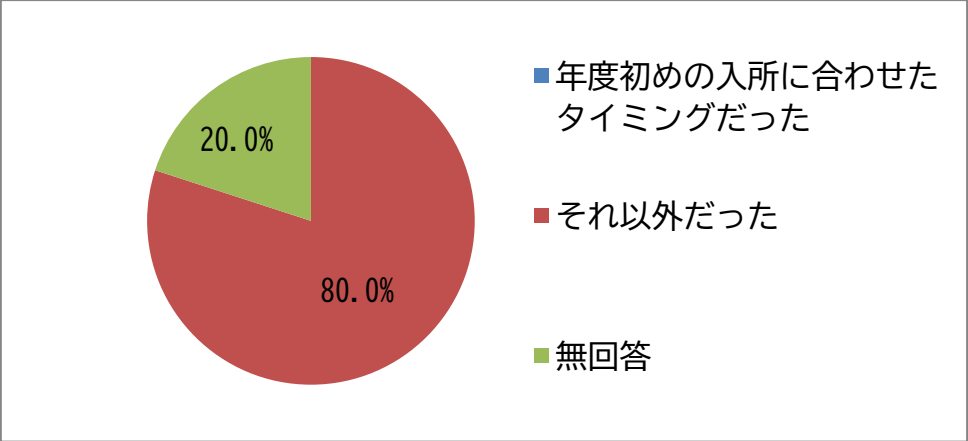
育児休業取得後に職場に復帰した時期については、母親は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が70.8%で、「それ以外だった」29.2%となっている。

一方、父親は「それ以外だった」が80.0%となっている。

(母親) 《n=20》



(父親) 《n=20》

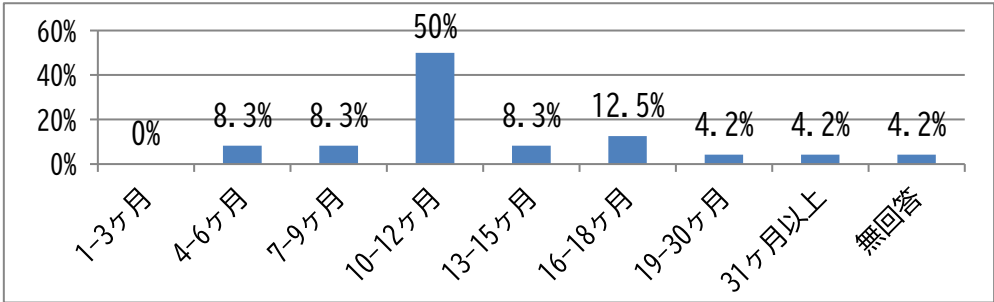


問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったかお答えください。【数字を記入】

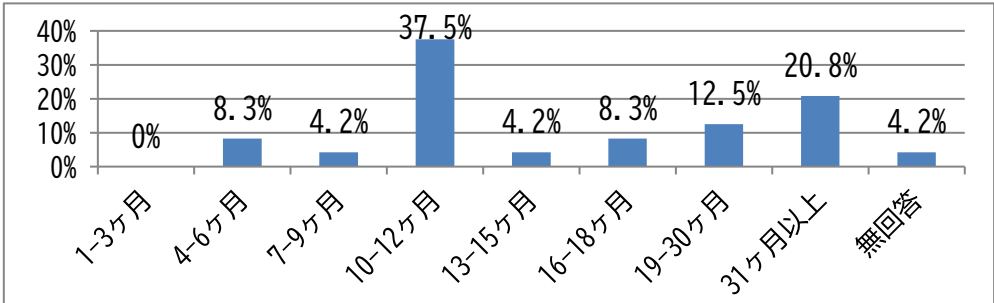
育児休業取得後に職場へ復帰した時の子どもの月齢について、母親は「10-12ヶ月」が半数を占めており、父親は「1-3ヶ月」16.7%が最も多くなっている。

希望した月齢については、母親は「10-12ヶ月」が37.5%で、次いで「31ヶ月以上」20.8%となっている。父親についても「10-12ヶ月」が16.7%と最も多くなっている。

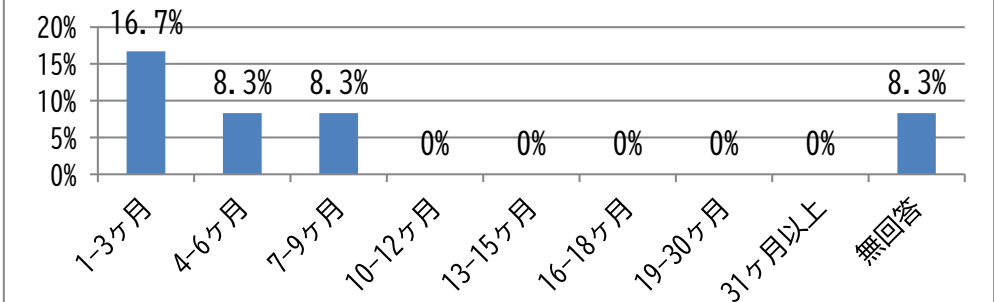
〈実際に復帰した時の月齢〉母親《n=24》



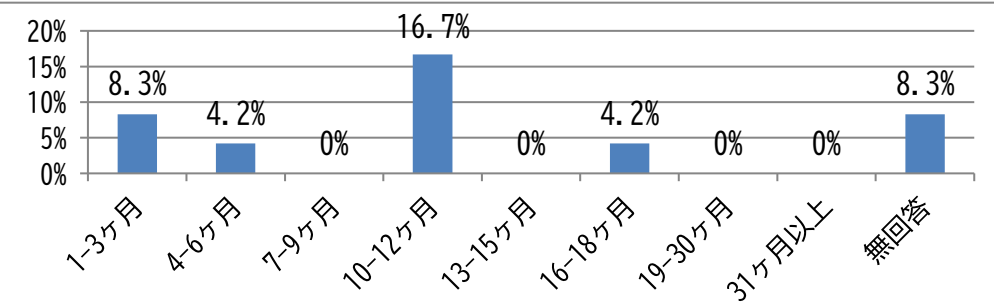
〈希望していた復帰時の月齢〉母親《n=24》



〈実際に復帰した時の月齢〉父親《n=10》

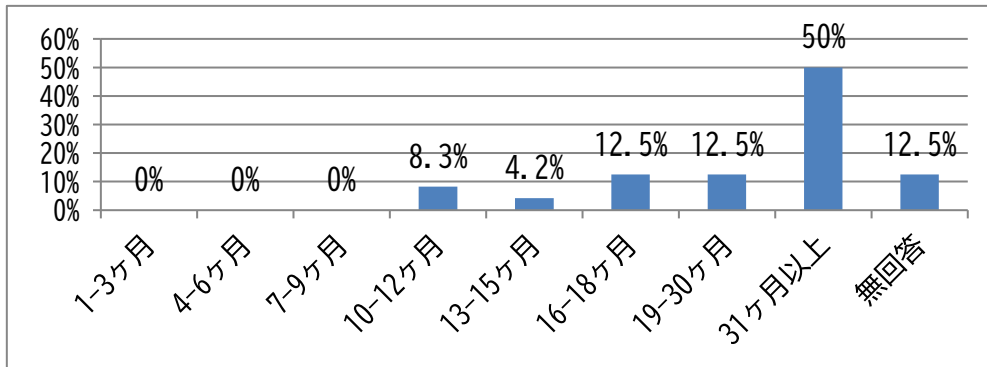


〈希望していた復帰時の月齢〉父親《n=10》



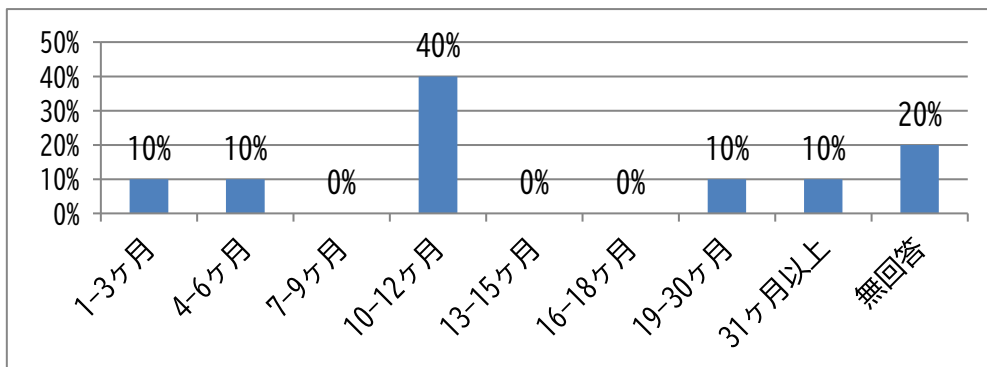
問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったかお答えください。【数字を記入】

(母親)「31ヶ月以上」が50%と半数を占めている。



《n=24》

(父親)「10-12ヶ月」が40%、次いで「1-3ヶ月」「4-6ヶ月」「19-30ヶ月」及び「31ヶ月以上」が10%となっている。

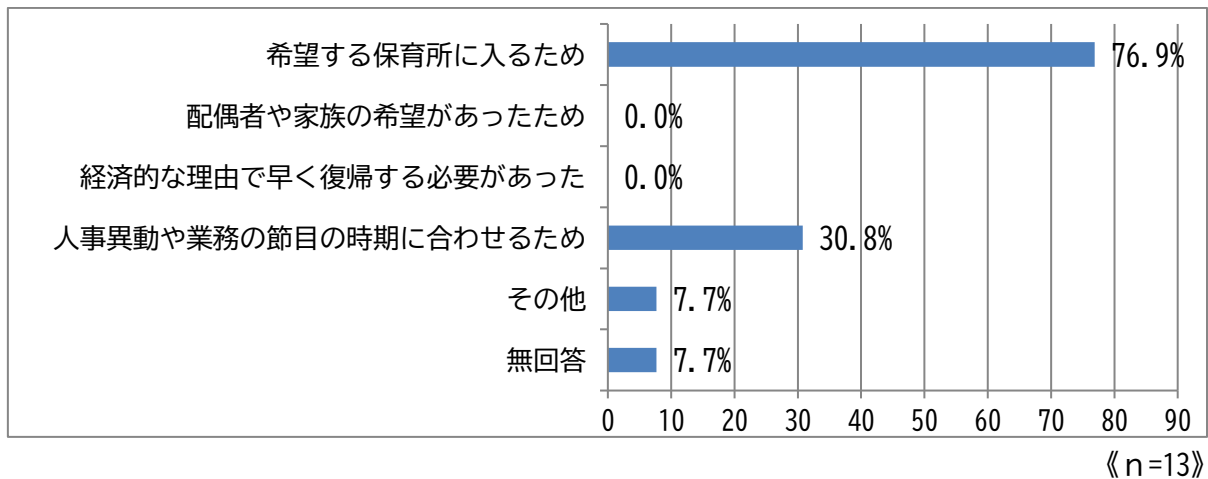


《n=10》

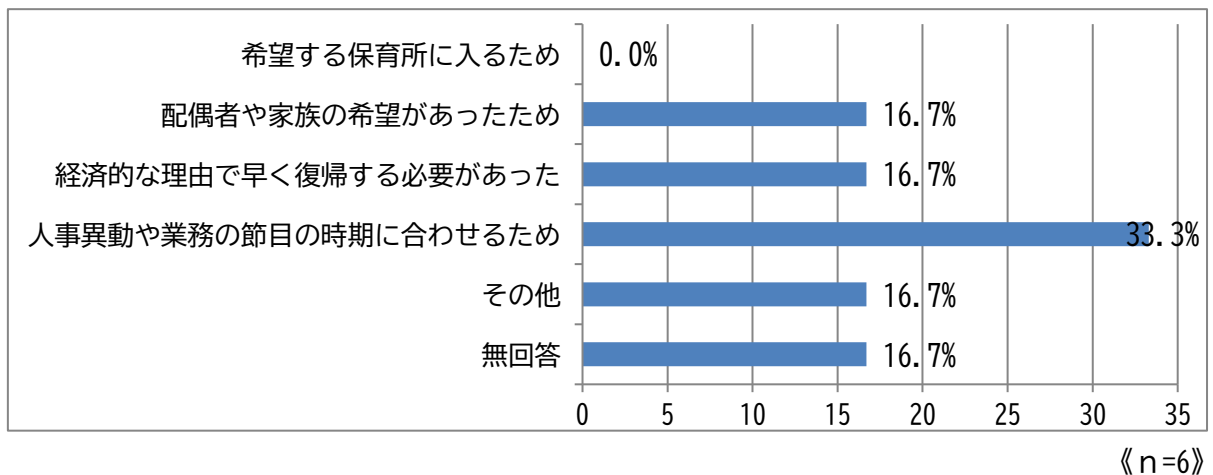
問30-6 30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(1)「希望」より早く復帰した方 【当てはまる番号すべてに○】

(母親) 育児休業から「希望」より早く職場復帰した理由については、「希望する保育所に入るため」76.9%で、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が30.8%となっている。



(父親) 育児休業から「希望」より早く職場復帰した理由については、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が最も多く33.3%となっている。「その他」については、「育児を1ヶ月以上取得すること自体、雰囲気不可能だったため」という回答がみられた。

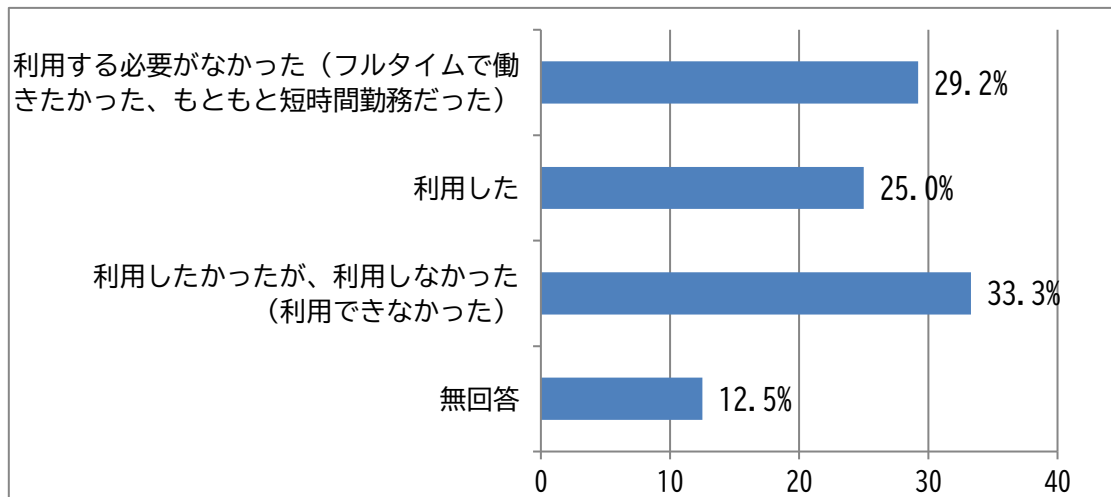


(2)「希望」より遅く復帰した方 【当てはまる番号すべてに○】

※母親、父親ともに回答対象者なし

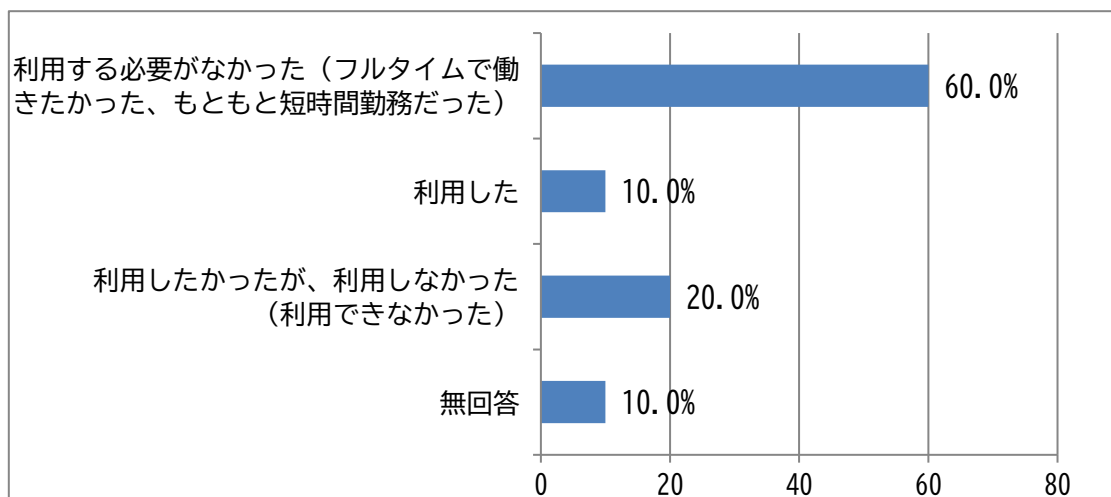
問30-7 30-2で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【1つに〇】

(母親) 職場復帰時における短時間勤務制度の利用状況については、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が33.3%で、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」29.2%となっている。



《n=24》

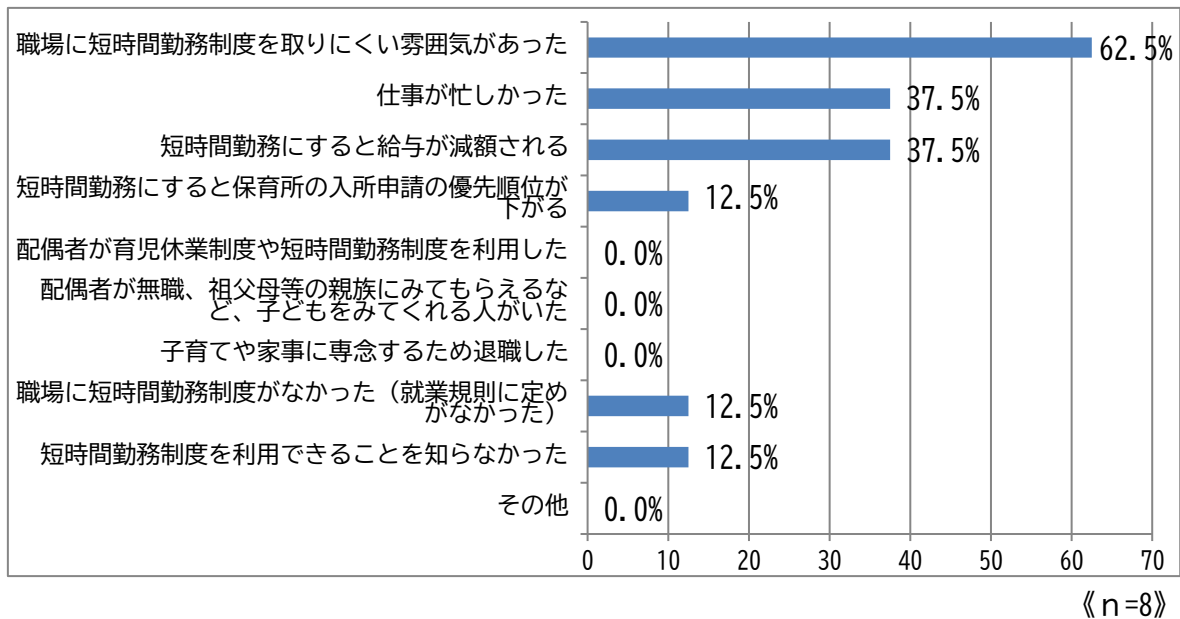
(父親) 職場復帰時における短時間勤務制度の利用状況については、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が60%で、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」20%となっている。



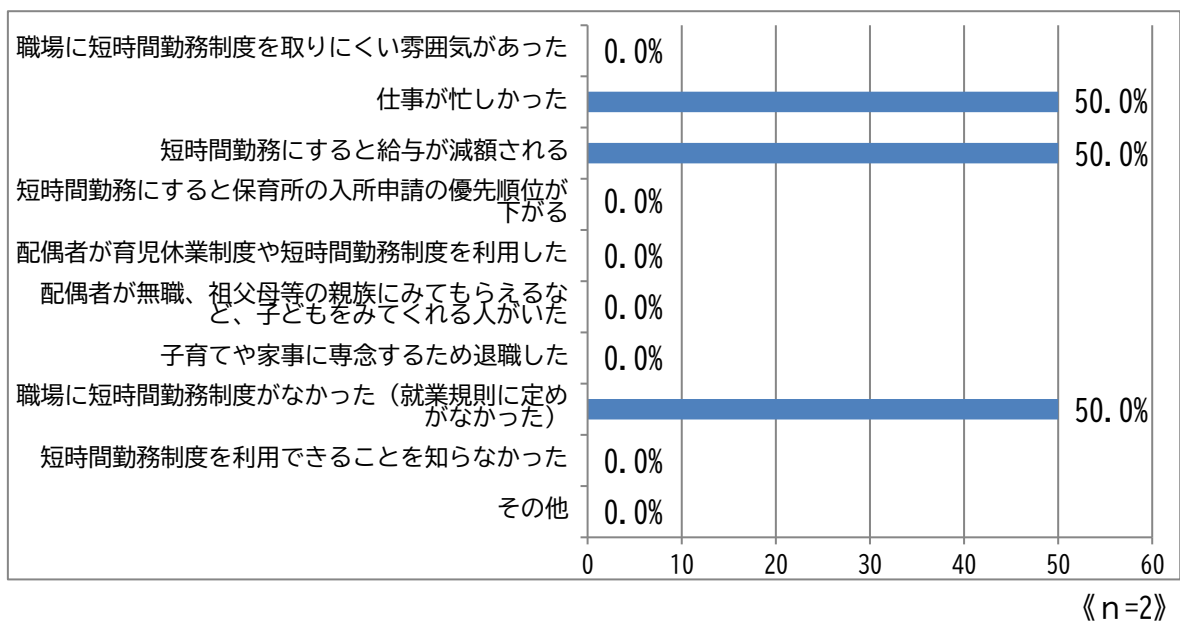
《n=10》

問30-8 30-7で「3」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

（母親）短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が62.5%、次いで「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」37.5%となっている。

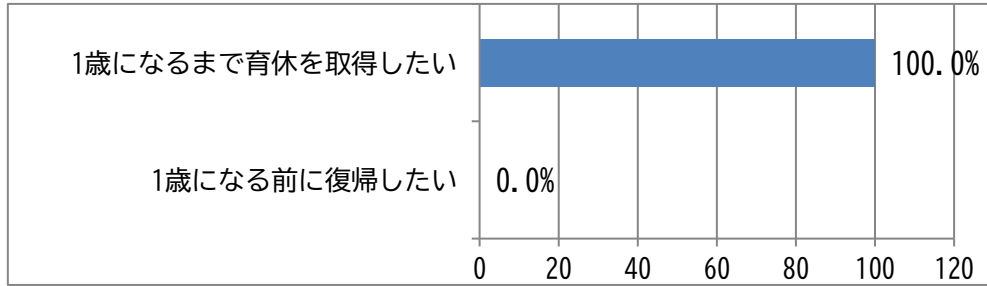


（父親）短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」及び「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が50.0%となっている。



問30-9 30-2で「2」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。【1つに○】

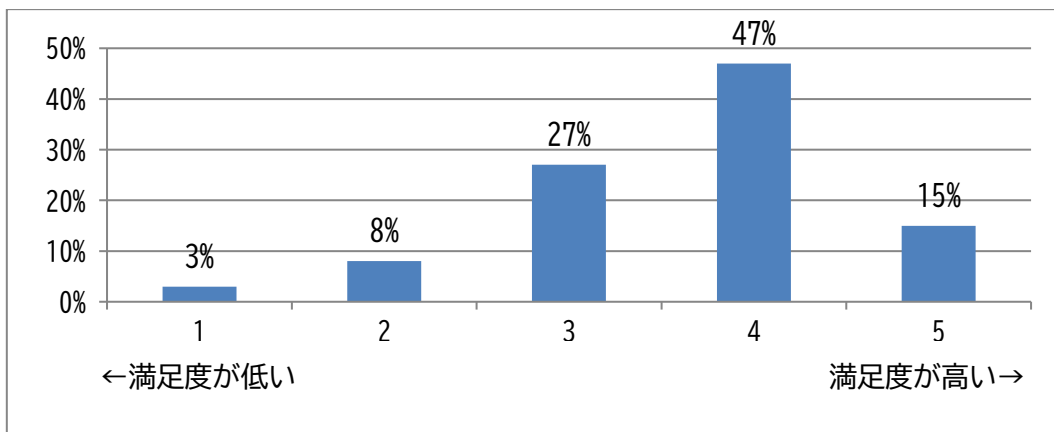
(母親) 1歳到達時に必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得したいかについては、「取得したい」が100%となっている。



《n=5》

※父親については回答対象者なし

問31 当麻町における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。【1つに○】



《n=100》

問32 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

全 体	保育所に関する こと	学童に関する こと	子育て支援に関する こと	学校・教育（幼稚園を含む） に関する こと	医療・健康に関する こと	環境に関する こと	その他
53件 (100.0)	15件 (28.3)	4件 (7.5)	31件 (58.5)	15件 (28.3)	3件 (5.7)	7件 (13.2)	3件 (5.7)

※1回答者につき複数ジャンルに渡り記入があったものについては、それぞれのジャンルに計上しているため全体(53件)≠各ジャンルの件数合計(77件)となる